京城日報

十四日夕刊
（十五日夕刊併せて八頁）

京城太平町通一丁目 發行所 京城日報社 電話（編輯 三四五番）

○必要ある場合は 浦鹽市街を破壞せよ

浦鹽勞兵會長スハノフ氏はレニン首相より必要なる場合には浦鹽市街を破壞燒棄す可き電命に接せり（浦鹽電報）

○軍隊上陸地方問題

ロバートセシル卿は英國下院に於て述べて曰く「浦鹽にて盜賊の一隊が日本人を殺害したる爲め浦鹽碇泊中の日英兩國軍艦は英國領事館及び日本居留民保護の爲め軍隊を上陸せしめたり此事は純然たる地方的事件なるを以て英國政府は米國政府が是れに反對したりと思惟する能はず」（紐育電報）

○條約一部中止交渉

過激派政府は領土を防禦するの必要上ブレストリトウスク條約中の露軍復員に關する一項の實施を一時中止するの目的を以て伯林政府と交渉を開始せり（英斯科電報）

○過激派の大掠奪 恰克圖に於て邦人に保護を加ふ

過激派は十日恰克圖に於て大掠奪を行ひ財産家の被害頗る大市民大恐慌を來しつゝあり但し日本人に對しては過激派幹部コーシチンより保護を與ふ可きを以て安心す可き旨告げ來れるも今後の變測る可らず（北京特電）

○獨軍前進地點占領

十一日發表獨逸公報＝アルメンチエールとフエスベルとの間に於て我軍はボアグレニイルトヌウシヤベルトを强襲しバクスマウルよりリス河を横斷してホンベクを占領したり十日我軍はメッシネ高地を襲ひブレグステル森林迄進出しブレグステル及びアルメンチエール間の街道に達し一方ワウエ及びベチユーヌ北東地方に迄前進せり俘虜既に一萬人を超ゆ中に葡萄牙軍の大將一名あり（倫敦電報）

○吉林軍事顧問 齋藤中佐に決定

吉林省に日本軍事顧問を傭聘するの件は曩に北京政府より許可を得孟督軍より我當局に對し交渉中なりしが今回陸軍步兵中佐齋藤恒氏に決定せり同中佐は長らく南支那の傭聘武官なりし人なり（東京特電）

○興銀滿鐵株引受

日本興業銀行にては今回南滿鐵道株九百八十萬圓を引き受け内八百萬圓を左の條件にて一般の公募に附す可し、發行價格九十六圓五十錢、利率年六分、償還期限五箇年据置後十箇年間隨時償還、申込期日四月廿二日より廿七日迄、證據金百圓に就き三圓なり（東京特電）

○美濃屋銀行預金停止

岐阜縣大垣美濃屋銀行は事務不整理の廉を以て十三日大藏省より預金受入方停止の命令を受たり（大垣電報）

○支那記者團通過

支那赴日記者團は十四日朝對馬丸にて内地へ向ふ（釜山特電）

戰時產業施設 米國政府の努力

米國は歐洲戰亂開始以來殊に參戰以來は軍事上に於て驚くべき變化を遂げたると共に一方產業方面に於ける農務省、商務省、勞働省及び内務省に於ける施設の概要に關し臨時產業調查局の調查せる所左の如し（東京）

▲農務省 國民及び軍隊の需要並に聯合國補給に十分なる丈食糧產額を増加する目的を以て本省は二千八百五十八の囑託を以て食糧増收及節約の必要なることを演說等に依りて一般に警告せしめ一方技師を各地に派遣して鑵詰及び乾物の製法を講習せしめ尚永久的にして且は組織的なる產物增收の施設を爲さしめつゝあり既に本會より各種耕作物種子の配布を了し農作物に害を與ふべき獸類並に蟲類の驅除に努力しつゝあり又本省は軍隊に供給す可き食糧の檢查を嚴重にし一般市場の管理範圍を擴大せる外飛行機原料たるべき材木の保護及び植林に努めつゝある事等特筆すべき事に屬す

▲商務省 軍需品製造原料及び商品の總量調查を行ふ

▲勞働省 勞働爭議及び就職斡旋に關し本省は參戰以來多大の成績を擧げ居れり即ち管船局の要求に對しては僅々數日中に一萬五千人の造船職工を供給し得たり目下毎日平均三萬五千人の勞働者を各方面の軍需品工場に供給し別に合衆國少年勞働者準備協會なるものありて勞働者の需要に應じつゝあるが本會に於ては新に一般勞働者供給の準備を爲し軍需品工場に送るべき手筈を整へつゝあり

▲内務省 本省の一部局は軍事上の業務に從事しつゝあり即ち陸軍省を助け其他地誌調查技師は地盤理及び開拓等の各當局者も亦夫々努力しつゝあり鑛山局は軍需品製造と最密接なる關係を保ちて努力し硝酸加里等の供給に多大の功績を擧げつゝあり

内地對外貿易

三月上旬出超五百六十萬

四月上旬に於ける内地對外貿易は輸出四千九百九十一萬七千圓輸入四千四百二十八萬七千圓にして五百六十三萬圓の輸出超過を示せるが之を前旬に比すれば輸出は石炭及び羽二重等に於て增加せるも生絲綿絲及び銅等の減額多きに因り二割三分を減少し輸入は皮類及びゴム等聊か增加せるものあれども棉花油糟及び鐵類の減額多きに因り二割二分を減少し更に之を前年同期に比すれば輸出は百二萬圓輸入は二千六百十萬六千圓を就れも增加せり而して一月以降の累計は輸出四億四千七百二十三萬三千圓輸入四億三千四百八十萬三千圓にして千二百四十三萬圓の輸出超過を示し前年同期に比し輸出は一億九千七十一萬三千圓輸入は一億九千二萬四千圓を孰れも增加せり（東京）

有望なる滿洲森林事業

鴨綠江採木公司技師彼末德雄氏滿洲森林經營の有望なる事を語つて曰く新義州に於ける營林廠專業に關しては世間に紹介せられ居るも採木公司の事業は尚周知せられざるものあり採木公司は日支兩政府の合辦四十年の創設、北洋銀三百萬圓の資本なるが新義州營林廠の昨年三十萬尺〆の年產額本年五十萬尺〆の伐材豫定あるに比し採木公司は昨年百七十萬尺〆本年二百萬尺〆の豫定なるに見るも

▲其大規模たる事を知るべし 採木公司伐木の方法は直營なると民間に資金貸與伐採せしむるとの二法ありて直營は二割五分（五十萬尺〆）に當れり而して是等全部の伐木勞働從業者三萬人に及べり採木公司所管の總材積價額は立木の儘元價一尺〆三十錢として一億二千萬圓なるも北海道に於ては一尺〆七十錢位なるに比すれば尚ほ實價の多大なるものあるべきか是等は種々政府との交渉問題ありて明言するを憚るも朝鮮製紙が五百萬圓の資本を以て材木を利用し起業すべきが鴨綠江沿岸の森林は種々の方面に關係を有するものなり伐材は上海、天津、濟南

▲南滿方面に供給して内地にて昨年始めて七千尺〆を鐵路より送荷せるが本年は注文も一層增加し居り、より以上の供給必要なるも貨車及び船腹の不足せるを鑑み且つ銀一兩が一圓三十錢なりしに平銀二十錢に騰貴し居る爲金貨國たる内地に送荷する事は不利益なり採木公司は日支兩政府より同額の出資をなし監督者約三百名中日本人半數あり社長は日本側は[illegible]長田政吉氏支那側前奉天省議會長[illegible]氏なるが其他の勞働者三萬人は全部支那人にして日本人を使用せざる規定となり居れり資本主伐木者等に資金を貸與し伐採を許可するには數年間

▲伐木事業に從事して部下數百名を有する支那人たる者するなり日本人は只鴨綠江沿岸に二十ケ所（資本各十萬乃至五十萬圓）製材經營者ありて公司の材木を買收製材し目下何れも良好の成績を占め居れるあり採木公司一箇年の收入は粗收入八百萬圓ありて純收入は本年九十五萬圓を兩政府に配當せる外積立金ありたり、實際利益は尚多額に上る筈なるも臨時に五縣に跨りて各縣の地方公益費の支出を要する事情ありて減額し居れり鴨綠江沿岸は既に營林廠及び

▲採木公司の有に歸し森林經營を起業し難しと雖も松花江黑龍江沿岸には尚森林鬱蒼として數千百里に亘るものあり滿洲の森林經營は最も有利なる事業なるが既に昨年來内地資本家の之に着眼して調查を進め居れば遠からず事業の勃興を實現するに至るならん

大阪財界通信

▲警戒期の新事業 近時財界の不振海外貿易の激減を始め株式取引の鈍狀一般人氣の沈衰等時局の影響頗る大なり即ち昨今は事業界の好況時期は既に過ぎ去りて漸次に不況期に入らんとする過渡期に際せるを以て事業界も一般に警戒の必要起り商會社の事業合同買收或は解散等の整理的傾向盛に現はれ既に創立を了したる新會社中にも[illegible]ものなからず世界商業界を通じて一般に警戒的態度に傾きたるは時期に適應せる好現象なるが一面に於て戰後樂觀の豫想止まず三月の新設增資額は二億四千五百萬圓に上り前年同期に比し一億千九百萬圓の增加を示し一月以降三月の統計は十億二千二百萬圓前年同期比較二億[illegible]萬圓を增加する勢にて[illegible]

▲銀行對外發展 信用及び資力に於て當地一流銀行中の首位を占むる住友銀行が歐洲戰亂の結果より生せし世界的經濟戰の實物教訓に刺戟せられ之れが將來の遺憾なき連絡準備としてシヤトルに大阪金融界の南地支店開設の先驅を示せるは[illegible]

軍旗記念祝典

龍山步兵第七十八聯隊にては十八日は軍旗拜受第二週年記念日に相當するを以て同聯隊内に於いて式典擧行の筈なるが當日は午前十一時より軍旗奉迎式を擧行し正午祝宴に移り更に午後一時より種々の餘興を催ほすべしと

▲大邱の軍旗祭 來る十八日大邱步兵第八十聯隊軍旗祭を行ふ由なるが當日は種々の餘興あるべしと

李王職異動說

李王職事務官金東完氏は近々其の職を辭し後任には事務官李恒九氏轉任すべく其の後任には贊侍韓相鶴氏任命さるべしと傳へらる

甘藷共同購入

京畿道に於ては昨年道内に甘藷馬鈴薯等の種子を配付せしが本年よりは該生產品が食用補充の爲めに無償にて各郡面等に頗る有利なる爲め益々種子を共同購入する事となり購入額は甘藷一萬三千四百六十貫馬鈴薯三萬五千五百四十四貫合計四萬八千九百六十貫の多數

曹達工業消長

從來我國に於ける曹達工業は頗る幼稚にして何等見るべきものなかりしが輓近時局勃發後急速の發展を呈し昨大正六年に於ける該事業は苛性曹達一萬五千噸晒曹達灰千噸を產するに至れるが輸入依然として旺盛を左の如く呈し居れり

苛性曹達 大正六年 三千百萬斤 大正五年 三千五百萬斤
晒曹達灰 五千五百萬斤 六千萬斤

我國に於ける曹達產額は增加したり

▲タオルの商況

タオルは目下各地の商況一般に閑散裡に推移しつゝあり需要側は目先需要の影響を受けて一割五分の昂騰を告げたるより閑散裡に手控へ商談なく頗る閑散裡に推移しつゝあり需要側は目先需要品は略々取引を了したるを以て今後の商談は[illegible]

仁川金融狀況

三月中に於ける仁川金融狀況は同月に入り母國と均しく米穀輸移出制限令の發布は八日より實施せられ[illegible]

市場問題（三）

李王職に貸下希望

大村書記長は更に語を繼いで曰く中央市場建設に關しては前述の如く其敷地を都市の中央に位置せる事を要するや鐵道停車場其他運輸機關の聯絡を有し周圍に大なる道路を控へ加へて金融機關の接近地たらざるべからず斯くの如き條件を稍完備せる土地は前にも述べし如く東拓向側の李王家所有廣場を以つて其の尤なるものとす右廣場は充分の面積を有し納帶山麓沛滴京里驛島の電車線を通め且つ南大門の停車場を距る遠からず市街の幾何的中心に非ざれども人口稠密の點より觀れば殆んど京城の中央に在りと謂ふも敢て過言に非ず

▲四五千坪の廣場を必要とする而かも其の廣場たるや鐵道停車場其他運輸機關の聯絡を有し周圍に大なる道路を控へ加へて金融機關の接近地たらざるべからず

▲數百步に過ぎず即ち前記の大部分を網羅して殆んど理想的の場所と言ふべし即ち中央市場建設の上は當然之れが敷地として此地を選定するを可とす然るに[illegible]

▲且つ遺憾とする所たり而して區分賣却せらるゝ事を[illegible]

▲必要機關たる以上李王家に於て本年李王家に於ける御慶事の記念を意味し該廣場を京城市民一般の爲めに提供貸下げあらむ事を切望して止まざる次第なり

臥床閑話 蒼洞病客

○獨逸は大戰亂の序幕たりし塞墺開戰に就ては、何等責任を負ふべき理由なしと云ふも、墺國が塞國に、最後の通牒を送りしは、即ち千九百十四年七月二十八日なりと記憶す。而して其廿三日以前なる七月五日、ポツダム宮内に於て、獨墺兩國の巨頭は、重要なる會合を開催せり。同席上に於て對塞政策は勿論、他の歐洲諸國に對する諸政策の大綱は議決せられたりと云ふ。而も獨逸は大戰開始に關しては、尚ほ責任無しとなすは之れ亦普魯西一流の外交上の辭令に過ぎずと、云はずして何ぞや。○普佛開戰の始に當り、ビスマークが西班牙王位繼承を計畫せし際、獨逸の各巨頭が密謀を議決せる事なしと打消て曰く、西班牙より申出たる位繼承問題は、西班牙王の申出にして普國は公事としては之を取扱はず。且つ三月十五日の重要會議開催と云ふも、其は全く無根にして、當時王位繼承の主人公たるレオポールド及び其父アントンは普王の賓客として、宮中に在り。又ビスマーク及び他の大臣等は、唯晩餐に招待せられたるに過ぎずと。然らば大戰前千九百十四年七月五日の、ポツダム宮中の會議も、墺國の高級顧問官は、帝の賓客として宮中に在り、單に晩餐に招待せられたるのみと辯ずるを得べきか。而も何人も世を欺くと雖も、事實は曲ぐべからざる也。

○今假に一步を讓りて、獨逸が、大戰の地雷を敷設せしものは、英國なりと主張する以上は、更らに最も適確なる事實を以て、其反對を證明せざるべからざる也。而して其反證を提ふるには、何の面倒もなく、フオン、ヤゴーの言明を以て充分となすべし。ヤゴーは千九百十三年一月より、千九百十六年末迄、獨逸外相の椅子に在りし人也。即ち曰く、獨逸にして英國と、或協定に出るに於ては、力の不均衡を見るなく、又三國同盟を排除するの要なく、從つて獨逸が今日の如き不利なる位置に立つの要もなかりし也。目下獨逸にては一般に、大戰を惹起すべき地雷火を敷設せしものは、英國なりとの意見を抱懷せるも、予は決して之に贊するものに非ず。予は當時の英國外相サー、エドワード、グレーが、眞に平和を好み、獨逸との協定を遂げんと欲して、其好意を有せし事を信ずるもの也と

地方通信

群山

▲賞狀授與式 全羅北道酒類品評會賞狀授與式は豫定の如く十三日午後一時より群山府廳樓上に於て擧行されたり會長全北道長官代理佐々木第二部長、審查長總督府酒水技師天野府尹其他道技手全州益山沃溝各郡守其他官民數十名參列全北產出品審查の結果入賞の名譽を得しは優等銘酒萬鶴群山上野源七一等銘酒正宗群山河野惣三郎一等銘酒白菊群山岩本仲二二等銘酒豊乃壽群山[illegible]二等銘酒若鶴裡里佐藤三郎二等銘酒白兎裡里矢野猶五郎二等銘酒龜公全州吉谷源吉三等銘酒安國全州安武知作三等豊之秋[illegible]等なりしが式後祝宴に移り盛況を極めたり

▲醸造講演 別項全北酒類品評會の爲め總督府清水技師の來群を機とし酒造に關する一席の講演を請ふこととなり十四日午前十時より群山府廳樓上に於て開催の豫定なり

▲中野府尹令息の訃 中野府尹令息逆夫氏（三）は毛細氣管支炎に罹り大邱慈惠醫院に入院中の處十日午後八時死去したるを以て十二日午後四時出棺大和町西願寺に於て葬儀を執行したり尚本葬は中野府尹郷里福岡へ歸りたる上營むべしと

▲看護婦卒業式 大邱慈惠醫院養成の助產婦二名看護婦二名に對し卒業證書授與式を來る廿五日行ふ由 ▲祝賀運動會 大邱十五日達城公園に於て市場物商は十五日創立一週年紀念祝賀大運動會を開く由

大田

▲中學校開校式 大田中學校は今回京城中學校より分離獨立したるを以て來る二十一日同校に於て盛大なる開校式を擧行する由 ▲中學職員決定 今回京都府師範學校教諭堤政助氏轉勤を命ぜられ十二日出發の旨通知あり十三四日頃着任すべく又書記加藤滿次氏は十四五日頃京城出發赴任の旨通知ありたり ▲井上圓了氏來田 文學博士井上圓了氏は五月末頃滿鮮巡遊の途次大田に立ち寄る旨大田に通知ありたりと依つて大田教育會及び大谷派本願寺協議の上演説會等を開催すべく目下計畫中

▲軍旗遙拜式 大田驛前步兵第八十聯隊第三大隊にては來る十八日軍旗拜受記念日に付同日午前十時三十分より營庭に於て遙拜式を擧行し同十一時半より大田官民十名を招ぎ盛宴を張るべしと

大邱

▲會議所評議員會 大邱商業會議所にては十一日午後二時より府廳にて評議員會を開き（一）定款一部改正（二）給與規則一部改正の件を議したるが開會に先だち新任增田書記長就任の挨拶あり次いで役員稻本氏は增田氏を書記長に推薦せし理由を報告し同議事に移り滿場一致を以て原案を可決したり尚ほ閉會後前書記長渡邊比氏に對し慰勞金一百圓を贈ることに決定し同四時散會したり ▲野遊會 朝鮮時報大邱支社主催の東村觀桃會と琴湖江網曳きとを兼ねたる野遊會を十四日開催

◎上杉博士入京

法學博士上杉愼吉氏は視察の爲め十四日朝入京朝鮮ホテルに投せり

◎井上圓了博士

文學博士井上圓了氏は鮮滿視察の爲め五月下旬來鮮すべき旨其筋に通知ありたりと

◎裁判所取扱數

去る二月中朝鮮全道に於ける總督府裁判所及び檢事局に於て取扱ひたる事件左の如し

▲民事件 新受の七萬四千三百五十二件舊受三千九百十三件合計七萬八千二百六十四件にして終局したる者三千四百件之を前月に比すれば新受五百[illegible]件終局せるもの[illegible]

▲刑事件 新受三千百五十四件舊受六百七十三件合計三千八百二十七件にして終局したるもの[illegible]

◎人事消息

參與官 野田勲氏（[illegible]）

◎人 事 消 息

[illegible]

十三日夜入京 東萊知事[illegible]

初瀬一也氏（法學士） 十四日朝入京朝鮮ホテルへ

米 相場は[illegible]米價の減少を示せる有樣なり[illegible]月末に互りて米價が時局の推移極めて凡調なると共に兵庫にて米價は豆類と共に兎角に氣配冴ず相場頭打ちの態に保合ひたれば市場活氣なく景氣更らに引立たず格別に新資金喚起の材料もなき折柄金融は後半極めて平調に推移せり又た當地四銀行月末帳尻を前月と對比するに預金は二千七萬圓を增加し貸出は二十二萬圓の減少を示せる有樣なり時節柄の影響は此の趨勢を持續すべき見込みたり貨物集散の狀況前月末の運賃の搬出增加せるも尙一般に農家の資金需要多からず相場は月央より作荷依然多からず市場は月央より神さず月末不勢時に於ても尙且つ底力ないが二十二圓三十錢所を唱へ[illegible]

綿紗油は前月末に比し約三〇〇個にして前月末在荷四二、〇〇〇其他雜穀共計三四〇、〇〇〇個減少なり ▲移入布帛綿紗油は前氣配にて取引依然閑散なる狀況にて[illegible]（鮮銀仁川支店調）

時間表

[illegible]

精神的訓化を

―組合會の小學校問題論爭―

遂に新築することになつた

◇兒童の心理にも ◇一大轉機が來た

去月二十九日三十日の兩日に亙つて開催された京城學校組合會に引續いて殆んど全部の議案が委員附託となつた爲連日委員會を開いて委員側では詳細な研究を續け

▽大討論を 演じて居たが今度漸く委員會が濟んで本月十三日之れに對する學校組合本會議が開催さるゝ事となつたのである、が今期學校組合會で最も論戰を見たのは要するに學校問題であつた就中小學校問題である大體に於ては理事者側の提出議案に大した違ひを見出さないけれど委員會での多少の修正は免れなかつた次第である即ち今期學校組合會に於ける議題の多くは勿論

◇學校問題に多少の 關聯を有つて居る事は組合會の性質上當然の事だ然かし學校其のものに直接に密接の關係を有し且つ大論戰を見た議題を尋ねれば第二號案たる授業料及び保育料徴收規定中改正の件と第九號案たる大正七年度學校組合歳入出豫算中の小學校費、小學校新築費、高等女學校費等に關するものであつた右の內小學校

▽新築問題 に就いて最初より大論戰を見たが委員會に及んでも尚新築論者と新築反對論者即ち一學校の兒童數を減少して一學校の學級數を增加し以つて教育の根本的改善と一層徹底的なる教育を施さしめようとする希望の人との確執は止まなかつたらしいそして十三日の本會議に至つても相變らず委員會の立場を離れてと前提して盛んに論戰があつたが結局は

▲龍山蓬月里に本年 五六月頃より工事に着手して年度內に一小學校の新築をする事となつた即ち二階に七教室階下に三教室都合十教室の小學校が新たに生れる譯である而して其の收容兒童は約五百名で南大門小學校から三百名西大門小學校から百名龍山小學校から五十名元町小學校から五十名宛を徴して之れに充る計畫となつて居る相である

▽新築反對 論者の言ふ所にも又大いに傾聽すべき價値が充分に有るのである即ち其の主張者は組合議員田中半四郎君で其の主旨は本年度豫算に計上された小學校新築費の約五萬圓と言ふものを全部削除して一應豫備費中に繰入れ更に增築主義に基いて理事者の提案を希望すると言ふのである之の主張は全く前にも言つた通り今の樣に一學級の中に六十名も七十名もの兒童を

◇押し込んでは到底 教師が徹底的な教育を施すことが出來ない目下時局の影響とか戰亂の繼續とか生活難成金と言ふ樣に、種々な現象が勃發して來る時代に於ては自ら兒童の心理にも一大轉機を顯することゝは言を俟たない所である而かも朝鮮に生れ母國と言ふものを全く知らない兒童を教育して國民教育を徹底せしむべき當然の責任ある我が學校組合學校に於ては是非共一學級の兒童數を三十名四十名に減少して充分

▽徹底的な 教育法を採り兒童の精神的訓化に任ずる事は焦眉の急務と言はなければならない此の意味に於て先づ現在小學校に適當な增築を施して一學級の兒童數を減少せねばならぬと言ふ事に起つて居るものである

九州觀察團愈出發

明十五日午前八時四十分南行

春闌なる九州!!―漢陽公園にて煙火打揚=特別待合室參集=朝鮮古樂の奏樂裡に發車=釜山にて各地方團完成=美裝せる新羅丸に

本社主催九州觀察團は愈々十五日午前八時四十分春闌なる九州に向つて出發する事となりたり、當日は觀察團の行を盛にすると共に團員及び見送者に出發時刻の注意を促す爲め七時三十分より五分間毎に漢陽公園に於て

▽煙火を打揚 ぐ可し團員は南大門驛特別待合室に集合プラットホームにて京義線南行列車にて南下し來る西鮮團を併て借切列車に搭じ大正親睦會の寄贈に係る

▲朝鮮古樂の 盛んなる奏樂裡に發車する事となれり途中龍山永登浦驛に於て京仁團を收容大田大邱釜山等に於て湖南兩鮮團を併せて玆に八十餘名を以て

▲九州觀察團 の編成を完了し直ちに連絡船新羅丸に乘船すべし同船は三千餘噸の大型船にて船中の設備整ひ居る事は關釜連絡船中第一と稱せられつゝ有るが

▽視察團歡迎 の意を表するため裝飾を施しサルンの機械器具を撤退して疊を敷き團員の便を計る事となり居るを以て波靜かなる關釜海峽上恰も陸上の家屋中に居るが如き安らけき心地を以て翌朝下關に上陸する事を得べし

垂纓の御冠を賜はる

山階宮武彦王

十三日御成年式擧行

◎山階宮武彦王殿下の御成年式は十三日午前九時廿分宮中賢所大前にて行はせられ

◆◆菊花御紋章 散らしの垂纓の御冠を賜ふ御儀行はるべく今頭來御改造の御邸に金光の菊御紋章陛はき石造の御正門は竣成して今日晴れの御愛內に御門開きが行はるゝと承はれば故菊麿王殿下が可憐盛りの五子一女王を遺し置かせて敢なくならせ給ひしより常子妃殿下を初め御一家は痛み傷み秋冬哀しみつゝ茲に十星霜本る五月二日は恰も其御十年祭を營ませられんとするに方りて此

◆◆御慶事あり 今や武彦王殿下には御身長五尺三寸御體重十四貫、御學業は固より年と共に進ませられて來る十一月兵學校御卒業の御順序なり將來水一兩に到るが如き深の御敎授を[illegible]ならるべしと拜察す

詩筆持つ手に

鍬を執りて

普植園記念植樹

▽地元民に奬勵金を贈る

氣遣れた前日の空模樣も十三日の朝になると名殘なく晴れ輝いて暖かい春の陽射は悠々と野にも山にも流れて好箇の

◎植樹 日和、此の日朝鮮貴族林業組合たる普植園では冠岳山の植林地で記念植樹を擧行した、午前十一時と云ふに李載覺、尹澤榮侯、李完用伯、閔丙奭、尹德榮、李載崐、權重顯各子爵、趙東潤、李允用、韓昌洙各男爵等を始め來賓たる松永京畿道長官、國分李王職次官、齋藤音作氏、今野技師、今村、藤岡、黒崎、權藤、末松各事務官其他三十餘名の一行は朝鮮貴族會々館に集合遠藤主任の案內で

◇六臺の自動車に 分乘植樹地へと向つた、郊外の春風は淺緑萌ゆる柳に渡つて心地よい肌ざはりを送つて來る。沿道の里民は一行の爲に道路の修理に働いて居る間を進んで始興郡西二面事務所に休憩の後安養驛を東へ十五六町冠岳山西麓の植樹地へ向つた、そこで來賓詩文に筆持つ手に甲斐々々しく鍬の音を立て、鍬を振ひながら貴族の諸公が數本の

◎櫻樹 を植ゑ始めると元氣のいゝ掛聲や笑ひさんざめく聲がそこゝで起るハンカチで額の汗を拭ふ頃には誰やらが「植樹よりも食事だ」と洪笑するのをきつかけに設へられた天幕內で遅い晝食を取つた。此附近の地元民は普植園の植林事業を保護する爲めに保護組合の設けがある此の

◇組合の役員等は 一行歡迎の爲めに集まつたが松永長官、齋藤音作氏、尹德榮子は彼等に植林事業の必要なる事有望なる事を懇々訓諭し普植園からは奬勵金を贈られた終つて面事務所に休憩の後各自土産の苗木を提げて半數は再び自動車で殘る半數は午後七時四十分南大門着列車で歸京した

昌慶苑は每日公開

◇乳母車は差支へなし（昌慶苑の觀覽規定改正）

昌慶苑では十三日から博物本館の觀覽料を全廢した事は既報の通りであるが此外にも觀覽規定の改正があつた今其改正の主な點を擧げると從來昌慶苑は毎週月曜と木曜は

◆二回休んで 居たが今後は木曜を除くの外毎日開苑し特に四、五の兩月は季節柄觀覽者の便宜を計つて毎日開苑する事になつた又是迄は乘物は絶對に乘り入れる事は出來なかつたが今度の改正で乳母車は差支へなしと云ふ事になつたから

◇子供連れの 觀覽には非常に便利であらう次に團體見學者に對しては從來別に料金割引の規定はなかつたが今度之を陸海軍人及其他團體一人二錢、小學校普通學校幼稚園孤兒院等兒童の團體一人一錢と改正し同時に團體見學の場合は

◇其所屬の長 より見學の場合は三日前に人員と引率者の氏名を寮苑課に申出で承認を受けること」し觀覽日は一般開苑日となつて居るけれども四月十五日より五月十五日迄一箇月間は毎週月、火、水、金曜日に限ることになつた

寛甸馬賊跳梁

知事急遽歸任す

寛甸縣知事は本月上旬より來安し一度奉天に旅行したる外滯在中なりしが寛甸縣內に於て最近馬賊群出沒し漸次跳梁の趣き報告に接し急遽歸縣せり（安東縣）

兼二浦鮮人

平壤移住

酒食店十數戸

◇支那人再び來襲の噂 過日兼二浦の騷擾に於て家屋の破壞されたる同地鮮人酒飲食店十數戸の者は平壤に避難し來れるが同人等のいふ處を聞くに支那人は最る結束固く今回の事件も警察署其他內地人側の警戒嚴重なりしを以て幸くも彼等の逆襲を免れ比較的平穩の裡に終りたるも決して支那人は此儘泣寢入りをなすものにあらざるべく支那人間に於ては時機を見て復讐をなすべしと密議し居る由なれば或は警戒線の解かれたる曉又々騷動を惹き起すやも知れざるを以て此儘當分平壤に移住すべしと語れり（平壤）

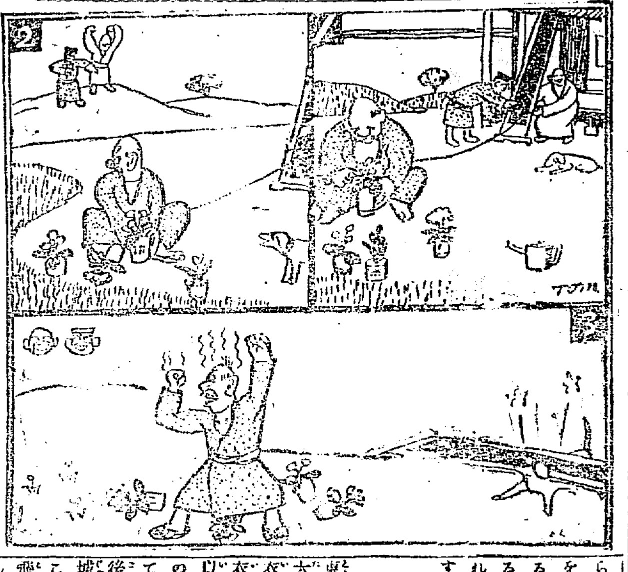
毎週ポンチ

―いたづら兄弟―

（一）日當り の良い緣側に出て凸坊と凹坊とは何か面白いいたづらは無いかと思つて居ると父さんがしきりと花いぢりをして居るので兄の凸坊は非常によろこんで凹ちやんと相談一結早速お父さんの帶に紐をむすび踏板にいはい付ける事になつた

（二）凸坊凹 坊はお庭の丘の上に登つて大きな聲でお父さんをひやかし始めた曰く「お父さんのはげ頭やあい」お父さんはふと向ふを見ると二人がこちらを向いてしきりと冷かして居るのでお父さんひげをれちり〳〵おこり出しました

（三）凸坊凹 坊は愈々面白いと言ふので衛踊りして益々お父さんのはげ頭やあいを連發する、お父さんはもう勘辨ならんと言ふので二人の方へかけ出した、するとき帶に紐が結んであるので踏板がひつくり返つてパターンドンアンキヤアお父さん曰く「こんな事をしちやアンテーよ」―さみ―



市廳地鎭祭

十四日大阪中の島公園跡市廳地鎭祭を執行す（大阪特電）

大阪脊髓膜炎

歩兵八聯隊に發生

大阪府下に流行性の脊髓膜炎流行中なりし處大阪歩兵八聯隊にも同病發生せり（大阪特電）

ホウル氏來朝

濠洲の名士ホウル氏十三日朝神戸來朝十六日來阪の由（大阪特電）

堀井氏自殺を

京都瀆職關係

收監中の京都市會議長の堀井保氏は監房內にて自殺を謀り特別監視を附され居れり（京都特電）

光太郎處刑

―光奴に迷うた男

東京日本橋區田所町生れの山田光太郎（二五）は京城本町一丁目の山路衣服店に雇はれ中主家の商品なる衣類を前後八回に十餘點を竊取し以前東京にて關係を結びたる情婦の大野わかが光奴と名乘り京城にて藝妓稼業中に大部分を與へ其の後わかを大連市吉野町の料理屋錦城閣に轉替させ置き自分は後よりこれも窃み出した衣類を著用し高飛びせんとしてその前夜に逮捕され此の程京城地方法院にて業務橫領及び窃盜罪として懲役一年の處分となる

◎慈濟會へ寄附 市內旭町一丁目佐伯一氏は京城慈濟會の趣旨に贊し金十圓を同會に寄附せり

灯ともし頃

京城近郊の櫻の名所に數へられることになつた[illegible]ローマンスである、それは[illegible]

詔者文藝（一等に五十錢の懸賞券を呈す）

▲物は付「古いものは」

◎日本の歷史（先著一等） 京城南大門通一丁目同尾方 草香姫

[illegible]

給仕募集

小學校卒業者を採用す希望者は履歷書携帶本人來談す可し（制服及び靴を給與す） 內地人少年にして

京城日報社 編輯局

□募集規程 ▲用紙は端書又は同形の用紙一枚毎に[illegible]

◎謹告

ロース 百匁ニ付 六十錢
ロース 同 五十錢
上肉 同 四十錢
中肉 同 卅五錢
下肉 同 廿五錢
豚肉 同 卅八錢
上鷄肉 同 六十錢
並鷄肉 同 五十錢

今回原價又々騰貴に付同業者協議の上來る十五日より當分の內右之通改正致候間此段謹告仕候也

大正七年四月十四日 京城精肉商一同

金銀諸箔商
黄銅鈔、齒科用金箔、無地金屏風、押紙
右各種製造發賣
京都市御幸町御池南入 堀至善堂 振替貯金大阪六四四番

漬物問屋
大阪市南區新戎橋筋電車通 森內商店 電話南三〇三七 振替大阪三四〇一三

ポンプ 水道
衛生器具 諸材料 專門製作 洗面器 手洗便器 輸出入 工事請負
神戸元町六丁目 富永製作所 電話長本二〇一四

安心の出來る靴
ボックス皮製編上 一號金四圓五十錢 二號金五圓五十錢 三號金六圓五十錢 四號金七圓五十錢
ボックス皮製短靴 一號金四圓五十錢 二號金五圓五十錢 三號金六圓五十錢 四號金七圓五十錢
ボックス皮製深ゴム 一號金五圓五十錢 二號金六圓五十錢 三號金七圓五十錢 四號金八圓五十錢
右は精撰せる材料と熟練せる技術とを以て入念に調製し一般實用紳士靴として最も好適なり御注文の節は靴の種類代金及足袋文數等詳細御通知被下度候御注文次第送料實費にて御送付申上候皮付見本型錄進呈
東京京橋區南鍋町 日野製靴店

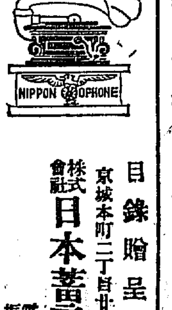
桐苗、桐根苗、ニセアカシヤ苗
牡丹、芍藥、草花種子苗、庭木各種
山林苗、果樹苗、其他盆栽植物一切各種共大安販賣
仁川杻峴 北垣華王園

債太券
◎六十八回新債券 ―いよ〳〵來月くじ（二千圓廿四本以下澤山）
即賣 十圓四十錢 四月十四日までに御申込めば債券は御自分のもの
月賦 初回一圓六十錢 くじや利札は其時からとれます
◎舊債券 即賣値段表通り（送料十二錢）
月賦 十圓券 初回一圓十錢 あと毎月一圓づゝ 五圓券 初回八十錢 あと毎月五十錢づゝ
◎組賣 年中毎月くじの樂しみある法 外增金の二倍、三倍を樂しむ法
營業案內值段表御申込次第無料送呈
東京銀座 大和商事株式會社債券部 電話京橋三九七五六

魚釣具賣場
大阪北區天神橋北詰西入 衣川辰藏商店 電話東四二六三 振替大阪一〇二六

◎治療實驗例無代進呈◎
磁氣應用 酸素療法
科學界の泰斗マイケル ファラデー氏發見唱導
オキシパサー オキシパサー
模品あり必ずオキシパサーの名を忘れ給ふな
効力永久にして器械代以外永遠に其他の費用を不要
◎定價金參拾八圓◎
病敵放て恐るゝに足らず絶大なる殺菌力を有する酸素は大氣中に無限に存在せり。而して此酸素はオキシパサーにより幼者、病者、瀕死の衰弱者も容易に鼻、口及び全身の氣孔より吸收するを得べし。本器の諸病に卓効あることは今や世界の識者を感嘆せしむるに至れり。殊に醫師の不便なる僻地にありては家庭療器として、一器を備へんか以て自家一族を保護すべく進で隣保を安んずるを得ん。乞ふ即刻申込あれ。
東京丸の內 大日本オキシパサー商會 振替口座東京三二八二一番

目錄贈呈
京城本町二丁目廿九番地 株式會社日本蓄音器商會 電話一二九三番 振替京城六八四番



內科小兒科 京城旭町一丁目 小林醫院
入院隨意（普通病室並に隔離病室） 醫學士 小林千壽 電話六九二番

消化力最強 品質不變
消化新藥 柏木チアスターゼ
粉末・錠劑二種アリ

天氣 晴一時曇

▲四月十五日（十四日午後六時發）

……の經濟方法惡しきに基因するものにして其一例を擧ぐれば吉長兩……の切符發賣係と之れが檢査係、……以て從業員は各自勝手に私腹を肥し居れり又貨物等に對しては其手段更に惡辣を極め不正利益を自由……

●獨逸は今後何うする乎

◆小池憲兵隊司令官語りて曰く◆

檢閲の爲め滿洲に來りし小池司令官の歸任に際し之を列車内に訪へば司令官曰く『安東には四五回以上も來たが滿洲も大に變化りましたね！矢張り今の處では將來は奉天と長春でせう奉天は交通の要衝であり、水は深山だし、燃料たる石炭は近所の撫順に無盡藏だし將來政治工業經濟其の他

◆在る物の中心◆

になるだらう、ナニ排日が何うの土地商租が斯うのと云つた所で要は實力だ、人間が入り込み事業が起さへすれば問題は解決するよ、處で近來新聞で暇がないので新聞を見ないが、戰爭は如何んな工合だ西部戰線は、……實際獨逸の强いのには誰れも一驚を喫したらう、が併し是れにも限りのある事だから遠からず何とかなるだらうとは思ふが、元來西部戰線に對する吾輩の觀測では或は

◆實戰は行らぬ◆

かも知れぬ、夫れは何故かと云ふと流石に强い獨逸も今では早や大分疲勞してゐるには相違ない、其の折柄露國を單獨講和をやつたのは何と云うても獨逸外交の勝利サ、此の期を逸せず盛んに兵力を西部戰線に集中する、そして今にも攻撃を開始するかの如き態度を示し反對の側からは聯合軍は甚何、獨軍は甚らと兵力を示して『これでも戰爭を繼續するか』と出掛ける、夫れで不可なければ英佛軍の連繫されてゐる地點…攻防とも最も薄弱なる點…に向つて

◆中央突破を試る◆

而かも猛烈に…そして他方では流言蜚語を放ちて巴里には何日に入城式を行ふ豫定だなぞゝ囃し立てゝ『これでも講和はせぬか』と出る、と思ふて居たよ、兎に角に獨逸が講和を急いでる事は疑ふ餘地がないのだ、其の内米國を擁つて戰線に立たしめたのは大失敗だつた、日本の戰爭參加も今から考へると或は

◆餘り早や過ぎた◆

はしなかつたかと思はれる節もあるが一旦砲火を交へた以上は何處何處までも目的を遂する迄は進まねばならぬ、浦鹽に陸戰隊を上げたと、それは在住民保護の爲めだらうから當然なやり方だ、軍艦まで派遣してゐながら同胞の危難を餘所に見る樣では折角派遣した甲斐がないではないか、それに過激派政府が文句をつけるとは奇怪至極だ、それなら

◆何故我同胞の◆

生命財産の安全保持の任に當らぬかだ、吾輩が東京を立つ頃は出兵問題で八釜かしつたが愈々其の幕が切つて落されるか其のまゝかは只露國の態度と、獨逸勢力の東漸の如何にある、其の時浦鹽の騷動と露過激派政府の態度とは大に注目に値するものだ、殊に東洋平和の保障の位置にある、

◆日本さしては◆

單に露獨二國ではない、お隣りには未だ脚腰の弱い支那がある、是れは又日本として夢寐も忘れてはならぬ（安東縣）

各地財信

◆大邱（慶尙北道）　朝鮮銀行大邱支店調査

◆米豆◆ 共に其の月始めに於て市價引續き暴騰を重ねたるが爲め内地よりの買註文相當に入込み加ふるに鮮人側思惑買を試みるもの多く此の方面の市況一節活氣を呈したるが月央後に入り相場稍々小弛み氣味となり思惑筋も全く手を控へるに至りたれば市場は再び沈靜に歸し

◆牛皮◆ は時局氣構へに相當高價に賣行きたれども何分在荷薄の爲め思はしき取引を見ず移出も月末に近づくに隨ひ漸次減退の傾向を呈せり

◆移入◆ 綿絲布類は相場好調の折柄手持品の放賣を試むるもの尠からず出廻は相當幅輳し居れども仕入は當用期に際し且商値見送り氣味には頓に振はず著荷殆んど皆無の姿なり

◆商況◆ 三月中の商況は各方面共概ね沈靜に傾きたるが獨り葉煙草のみは輸出品にして賣行旺盛を告げ其の買收高既に一萬圓に達せりと云ふ商況叙上の如くなれば當月金融の大勢は比較的緩漫の兆候を帶るに至り殊に棉花資金の回收も順調に行はれたるが爲め各銀行貸出帳尻は前月に比し著しく減退し只僅かに煙草買入資金の小移動を見たるのみなりと併して同月末に於ける同行の

◆帳尻◆ は爲替取組高受入七百二口金額五十九萬五千八百七十五圓拂出三百七十二口金額八十四萬七千六百六十七圓預金總額千三口金額百四萬千百卅八圓貸出六百八口金額二百五十八萬四百七十九圓也

●仁川と米豆　產地と仕向地

三月中仁川米豆檢査所管内に於ける京畿道各檢査所の取扱ひ成績に就て見るに玄米の總數量四萬一千二百四十二叺内仁川搬出二萬七千四百二十一叺にして他の一萬三千八百二十一叺は内地各地へ輸出せるものなりとす其成績を各檢査所別に擧ぐれば左の如し

仁川移入米穀產地

（地）	檢査數	一等	二等	三等	不合格
平澤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
島山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

米穀再調其他
再調（夾雜物多量の爲め）　改裝包裝（不良なる爲め）　不足・容量不足（不良なる爲め）
[illegible]

米穀搬出地別
振威 六九一四　安城 七五二〇　南陽 四七八八　水原 三二九四　（以上）

米穀檢査總數

（地）	檢査數	一等	二等	三等	不合格
仁川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
島山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

以上生産地別
仁川（六八〇〇）平澤（六九二）水原（八二六）の外京畿（九九五）平南（七〇）忠南（三三六）〇九黄海（一八七）

而して檢査所移輸出數量は總數一萬三千八百二十一叺本年一月よりの累計五萬三千六百二十三叺なり

米穀仕向地別
大阪 一二四四五　下關 二二六　神戸 一五四　大皿 一五二　金郊 一三二　釜山 四八

大豆仕出地別
長湍 九四七　水原 六八九　江原道 四七七　振威 四一　龍仁 二〇　計 二一七四

大豆生産地
高浪浦　西氷庫　島山　水原　[illegible]

大豆輸出數量總計四萬六千九百五十六叺にして各地の成績左の如し因みに一等は仁川に五叺あるのみ

（地）	檢査數	二等	三等	不合格
仁川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平澤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
島山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高浪浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
西氷庫	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大豆再調其他
再調 五一〇　不足入枡 九五　改裝 一五四

以上生産地別
黄海　忠南　忠北　江原　慶北　京城　平北　平南　（以）[illegible]

大豆仕向地
大阪　下關　大阪　釜山　東京　尼崎　[illegible]

●本溪湖石灰と朝鮮

本溪湖に於て石灰製造業を經營せる中和公司は目下一日の製產は二十萬斤にして石灰需要時期に入れるを以て益々繁忙を極めつゝあれば近く製造力を增加し一日に三十萬斤の產出を得べく計畫中なり而も同地に於ける石灰鑛石は殆んど無限にして滿洲に於ける石灰需要は年々激增しつゝあれば將來益々有望となれり而して同公司は今回朝鮮に販路を開始せんとして京城三國商會と特約を結び近く製品の輸送を開始すべしと朝鮮に於ける石灰の需要は年額約三千萬斤に達するも朝鮮内に於ける年產額は約二百萬斤に過ぎず他は全部内地品なりしが内地石灰騰貴と共に輸入困難の現狀なるを以て本溪湖石灰の朝鮮輸入は之れ亦前途頗る有望なりと（奉天）

大連より

〇近頃大連福昌公司を始め有力なる二三資本家が朝鮮方面の鑛山經營に指を染め又は指を染めんとする計畫ありと聞く之れ吾人の夙に唱道せる處にして在滿資本家又は鑛業家が之れに著目せるは誠に悅ぶべき現象なりとす又之れを朝鮮鑛業界より見るも從來朝鮮各地に於て盛んに行はれつゝある鑛山の實買及び採掘等が比較的小資本と小心なる朝鮮鑛山屋の手に委せられ其の開發遲々として振はざるに當り一度滿洲式成金が茲に著目し其の放膽的大計畫の下に豐富なる資本と完全なる施設の下に朝鮮各地の鑛山を經營するに至らば國家の爲め慶賀すべき事なり

〇之れを滿洲鑛業家側より見るも我權利の範圍なる關東州には特種の鑛業も殆ど鐵と石炭とに限られ鑛物の他は殆どなく廣大なる滿洲之れが經營は滿鐵會社の如き特種の大會社に委ねべきものにして個人及び民間會社等の經營に適せず支那人に利益を獲らるゝのみにて合辦經營又は買鑛契約等も徒らに其成績は甚だ面白からざる者あり邦人鑛業家は斯くの如き不安なる滿洲鑛業界に投資するよりも目下の狀態に在りては我領土にして而かも豐富なる朝鮮鑛山の經營に當るの極めて有利なるは改めて云ふまでもなく滿洲に於て姑息なる手段に由りて探鑛又は買鑛等に從事し支那官憲の疑惑を買ひ排斥を蒙り居る所謂滿洲の鑛山屋も其の熱心と努力とを以て朝鮮鑛山の開發に向はゞ蓋し得る處尠少ならざるべし

〇左れど吾人の望む處は之等採鑛家の入鮮に非ず在滿洲の放膽なる資本家が朝鮮鑛山開發の爲め其の快腕を揮はん事を期待し其の陣容の堂々として旗鼓將に動かんとするを望見し欣快の禁じ難きものあり

●野島少將留送別會

今回待命仰付けられたる旅團長陸軍少將野島貫一氏は十七日午後五……

●北滿電氣重役決定

哈爾賓北滿電氣株式會社は十日同地に於て創立總會を催して役員の選任を行ひ左の如く決定し十一日哈爾賓總領事館に於て登記を終了したり（奉天）

（取締役社長）高瀨梅吉（專務取締役）福山安國（取締役）辻光、上田久衞、ベルスキー（監査役）山岡永太郎、原田光太郎、サガロフ（相談役）ミチコフ

聯隊長招待會　第七十七聯隊長松井……大佐は……官民の重なるものを招待し……の會所にて……宴を張る由なるが尙ほ平壤官民有志は十六日午後六時半より野島少將送別會を開催することゝなりしが會場は大同館なりと（平壤）

櫻　市中と月尾島

仁川は既に六分……陽氣深く日毎に膨らむ花の蕾も此の兩三日は頻みに人眼を惹く豊さになつた仁川で一番早い櫻と云つたら府尹官舍の裏手に當る商業會議所の上道路、元秋田穀氏の住宅跡で今では云ふなら今度開業しようと云ふ料亭銀水の前、相應に肥ねた大きな吉野の一重櫻が數十本階の兩側に並んでゐるが陽のたかい石垣の根に咲くる紅居充分の膨らみを見せてもう咲きさうな姿になつてゐる、之れからだ滿市の巷となつて來る二十一日の日曜にて滿開の笑みに先づ仁川の春を誇りであらう。月尾島の櫻の少し遲れ氣味であるのは當然だがそれでも新樹の梢には既に膨らむだ蕾に開かぬ前の匂ひを見せてゐるから之も四月の末頃には微笑みそめて五月の初めになると萬朶錦繡の裝ひに新裝を凝らすだらう（仁川）

●財務主任會議　平北本年

平北の各郡財務主任會議は來る六月三日より開會の事に決定し金融組合理事會議は改正組合令發布と同時（多分六月中）に開會すべし又郡廳務主任會議は七月總督府に於ける道一部長會議終了後開催の豫定也

●馬鎭守使

先般來奉天へ出張中なりし東邊鎭守使馬統領は十二日午前四時四十分部下多數の出迎へを受け鳳凰城に歸任せり

●鴨江橋通過調

三月中鴨綠江橋梁通過船舶及び車輛並に人員如左

船舶　日本形二隻支那形二百七十一隻計二百七十三隻
人員　内地人一萬三千五百七十四人朝鮮人三萬六千七百一人支那人三萬八千五百四十六人西洋人四十七人計八萬八百六十八
車輛　人車人力車一萬五千二百三十一輛自轉車四千二百四十七輛なりと

●蟹がヂストマ

◆根本的に驅除する方針◆

平壤警察署管内大同江支流沿岸長水院及び馬山、戊辰地方は由來肺ヂストマの流行地と稱せられしが近來非常なる猖獗を極め既に患者……

數十名に達し居るれが此原因に就て平壤警察署の調査する處に據れば同水院川其他二三の無名川に棲息せる河貝子に該菌の發生多く之を燃きて食し而して蟹より人間に移傳するものと判明せしより近く附近の村民を指導し河貝子を採捕せしめ根本より之を絕滅すべき筈（平壤）

●聖德太子祭

◆平壤日蓮宗照國寺にて◆

平壤日蓮宗照國寺に於ては來る二十一日午後一時より聖德太子千三百年祭の法要を執行する由にて當日は天蓋を出だし佛樂、頌德講演及び午後八時よりは種々なる餘興あるべしと（平壤）

●土方の詐欺

廣島縣豐田郡東野村生れ松本數一（三三）は平壤本町土木建築請負業大和組方に雇はれ昨年十月中平壤二箇所に赴き間組の請負工事監督中人夫賃八十圓を橫領せしを手初めに北後三菱製鐵所の用紙を手に入れ之に一個十三錢の龍五萬個を納入すべき契約書を僞造し鮮人康敬訓なるものに擔利を覬るべしと稱し十五圓を騙取したる外和田組の名義にて二三詐欺的行爲を働き居ることを探知せし平壤警察署の寺田刑事は去る七日人の衆二浦より歸壤する處を捕へ目下餘罪ある見込にて取調中

●弓術大會延期　去る七日日曜日開催の筈なりし仁川武德會弓術大會は生憎雨天の爲め延期の餘儀なきに至り來る十七日日曜を期し改めて春季競技大會を開催の事となれりと

堀川を語りて

鬼十

……淨瑠璃の六ケしい事を今更らしく云つたら笑ふ人もあらうが堀川を語つて僕は今更く其の六ケしい事を知つた、この息に於て僕は失敗したから堀川は無論不出來であつた事を自白してゐる。殊に梅香宿の人氣者駒助、猿まはしの跡を語けたのに聽衆の大部分が最後迄默つて聽いて呉れたのは不思議だと思つてゐる、△△氏僕の堀川を評して曰く『君の節調は地合さ詞とが同じ調子で區別がない……』さ、僕は昨年末義太夫さ淨瑠璃を試みた時古靱曰く『淨瑠璃は詞で聽かせれば地合は何うでもよいさいふ人があるが是れは大間違ひである、殊に素人などは趣味の上から云つても地合さ詞ばかりでなく研究せねばならぬ』さ、是れは好い教訓さ心得てゐる、僕は堀川を語つてこの教訓を痛切に感じた、そして息の六ケしい事を知つた、息の六七いのは詞で無い、地合で無い……僕の知つてゐる或大ナ狗がある、この人の淨瑠璃に成る程節調は絵畫を通じて六分……

[illegible]

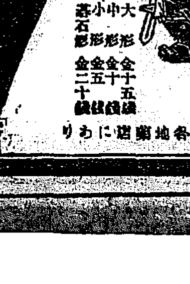
●連絡船上陸客　十三日午前入港新羅丸上陸一二等客
一等（五名）鈴木秀、阪井荷、小杉纓五郎、大野草三、森前右衛門
二等（七十五名）守能しげ、同八郎、同あき、[illegible]
井上由吉、中村一委、越智こま、内田りさ、井上萬造、同みつ、高雄亦吉、宮田健四郎、天木盛六、小原筆太郎、同とも子、武田學子、首藤やう、同よみ子、同文子、同との、[illegible]
一等（一名）上杉慎吉
二等（三十名）岩崎金三郎、稻葉一也、大岩三郎、藤崎專務、平川雄、同晃子、今持睦介、山本好造、同照子、同好明、同つか、田口庭平、瀨戸山鶴取、福田武、同國、同鎔征、同寬子
[illegible]

十六日　十七日　十八日　十九日　二十日
但同番何號●明記に限る△宛名は京城日報●局●者又●係
五十錢以内に割引し…見遁告者に一週間…

ニキビ
にて困難の人はハガキで申込あれ懇切に通知す　東京市向島小梅町三平堂藥院

△美味なる▽
虫下し最良藥
定價　五錢　十錢　廿錢　五十錢
美味なる虫下し最良藥　さんとにねくわー
商標 海人草 鷓鴣菜
大阪天王寺鳥居前角　本舗 岩崎大海堂　△内外藥店に有り
岩崎大海堂セメンパ糖子
主治効能
蛔虫諸症。𤸇の蟲。蟲熱。夜なきの蟲。乳あまし。蟲腹いたみ。疳熱の蟲。蟲胸あしく。勞熱の蟲。蟲せき。驚風の蟲
近來粗惡なるにせ物續出す鳥居商標と岩崎大海堂に御注意を乞ふ
△廿錢のは卅二錢分入りで國入で經濟よく常用と進物に妙です

衣裳をくう虫は四月頃からのそ〳〵と動き出す
スグお換め下さい
虫除樟腦印がまだ簞笥の中に殘つて居るかを



改正定價　大形 金十五錢　中形 金十錢　小形 金五錢　蓄石形 金二十錢
各地藥店にあり
NO. 8

堅牢無比　パイン「學生號」萬年筆發賣

特價 金貳圓八十錢也
讀者諸君の御希望により技術界も優秀なる「パイン」萬年筆製作所に命じて特に製作せしめたる此「學生號」は「ペン」が小さいのと總ての粧飾を除き實用を專一とした爲に斯く廉價なのであります
△「學生號」は「パイン」の長軸とも云ふべきもので外見は少しも違ひませぬ
△同じ「十四金ペン」同じ最上の「エボナイト」軸で此の耐久力高價の萬年筆に少しも劣らず銀行、會社、學生間に喧傳されて居るのも此故に外ならざるのです
發賣元　京城大平通一丁目　振替京城三〇〇番　京城日報社代理部

千葉縣野田町
野田醬油株式會社

大和心を人問はゞ
ハンカチに匂ふ
金鶴香水
花見のたもとやポケツトへ
製造元 大阪 大崎組商會　元賣捌 東京 長瀨商會

塚原卜傳

悟道軒圓玉口演

第四十五席

莽天堂の龍山事寸善尺魔太郎、得意の鎖鎌を持つて其れへ向ひ、ヒユー／＼ツ打込んで來る、小太郎も一度懲りて居るから油斷なく、右に拔け左に拂らひ、受けつ潜りつ隙を待つて手許へ飛込んとするが此龍山鎖鎌を取つては天寳の妙手、流星の如く飛ばして來る分銅を打つては刀に搦む、分銅を柄鎖を返してパチリー拂ひ退ける、龍山手早く鎖を引んとする處を躍上つた小太郎勝義、天狗飛切りの術を以つて帆柱の蟬本まで飛上る、アッと驚ろいた龍山、仰向く所を飛下りさまにヤッと一喝、斬下した一刀は龍山の腦天から鼻柱まで割付けられ血煙り立つて打倒れる『ソレ頭の仇』と八方から斬込んで來る、賊共を右と左りへバッタ／＼と切倒す、其勢ひに恐れて命知らずの海賊共も、早く逃げろと各自に乘つて來た船へ飛移つて一生懸命、命辛々跡白波と漕いで行く、其中に時間が立つて來ると各々毒酒に中つたものが身體が利くやうになりましたから起上る、小太郎水を飲ませて介抱してやると漸々氣が付いて代り／＼禮を述べる、實に命の親金は取られず命は助かる此上の喜びはない、小太郎の技倆には一同舌を捲るつて驚きました、其中此船が順風にて走ること矢の如く夜明けに新宮へ著きましたから早速右の次第を土地の代官へ訴たへ檢視を受ける、船中の龍山等の屍骸は取捨て役人も海賊を退治たといふところから大層塚原を賞しました、勿論其頭は斬徳斬られ擱といふ世の中何の咎めもなく、船は赤々海上を進んで無て恙なく尾州熱田へ著き此處で一同上陸する、小太郎一同がお禮の爲めに何處かで一日差上げたいといふを堅く辭して先を急ぐ身一同に別れ、熱田の小笠原丹波守の許へ立寄り歸國の趣きを話す、下國親娘の事も頼んでありますから一禮を述べると丹波守も大に心痛し、双下國親娘も其れへ參りまして御庇護で眼病も大分快よくなつたと喜こんで物語り、鳥山石庵も來つて一同心配して同伴をといふのを皆斷わり、永く話しも出來ませんから別れを告げて海道を下向に及ぶ、途中別段の話しもなく夜に日をついで乘込んで參りましたのが相州箱根山でございます秋の日の短かく日も暮れなんとする黄昏に山道を急いで來ると傍らなる木の根を枕にして倒れて居る年頃四十五六の男、病氣と見ねて眞青な顏をしてウムーン／＼と左も苦しげに唸つて居ります急ぐ路ではあるが小太郎見兼ねるから立ち寄つて 小『何ういたしたな大分苦しさうであるが貴樣は急病でも差起つたか又は固々から工合が惡いのか 男『有難う存じます、旦那樣、私は身體の工合が惡うございまして湯治に參りましたので、初めはこれほどでもございませんでしたが途中で急に差込んで參りましてモウ一足も歩るけないやうになりました、駕籠を雇ひたくも往來はなし、どうする事も出來ず、實に弱り切つて居りました、旦那樣何方へ入らつしやるのか存じませんが御親切に甘へてお願がございますどうか私を人家のございます所まで御連れなすつて下さいまし 小『身體が利かんか 男『ハイ悉んだに惡かつたのでございませんが少し災難に逢ひまして心配をしたものですから急に身體が利かなくなりました 小『其れは不憫だ、山中の宿まで拙者も參る途だから連れて行つて進はさう 男『有難う存じます 小『サア拙者の肩に摑まれ背負つて行くから』と親切な人で右の病人を肩に懸けて山路を辿つて參りますと山中の宿へ出た、倉賀屋といふ宿へ著し、病人を連れて來たと宿の亭主に話をすると亭主も心得て病人を離れ座敷へ寝かして呉れましたが之が災難の原因

書畫用 銚畫絹
京染吳服商 たまや出張店 京城水樂町 電話一九六番

四月十六日 九星 舊三月六日 癸巳 本命 六白 乾 除 友引

▲六白 目先の見込事有り新事を始め吉南方は吉物斷乾▲七赤 〆括よき日轉居入學出漁名弘求職金件家作掛藏定期業等を仕切吉▲八白 [illegible]▲九紫 [illegible]▲一白 [illegible]▲二黒 大利の日轉居開業[illegible]▲三碧 譯のわからぬ事有日[illegible]▲四緑 [illegible]▲五黄 [illegible]

演藝案内

壽館 京城本町 電話一〇五〇
來る四月十三十四日午後六時より第廿二回素人淨瑠璃大會 梅鶯會 [illegible]

黄金館 電話二八三七 二二六六
天然色活動寫眞株式會社京城黄金町一丁目代理店 [illegible] 大伽藍の女神 全五卷 [illegible] 少年義勇隊 全二卷 [illegible]

大正館 櫻井町 電話八七三
日本活動寫眞株式會社特約代理店 [illegible] 露國最近の状況 全三卷 [illegible] 戰劇『飛行水雷』全五卷 [illegible]

浪花館 明治町二丁目 電話二六〇番
東京浪花節會幹事 桃中軒如風 吉川小善次 [illegible]

壽座 京城壽町 電話五七八番
[illegible] 第一 新喜劇 百圓の靴 第二 喜劇 神盛 第三 連鎖劇 證書一枚 第四 喜劇 三ッ葉葵 [illegible]

有樂館 [illegible] 社會劇『濱事の娘』全五卷 [illegible] 猛獸活劇『虎公』全二卷 [illegible] 喜劇『今戸大八』全三卷 [illegible]

周易 介石堂 明治町三丁目 岡村介石

家傳 らい病藥
瘍うだばれ、涙いで、眉毛ぬけ、手足しびれ、水ぶくれ、出物其他らい病に特効
詳報 神戸楠町二丁目 石井佐兵衛

染めたと見えぬ 髪の染方

□見苦しい染方 從來の人の染めた髪を見ると、何にも際立つて態とらしく、色澤が一般の人の髪と違つて、一見染めたと分り、其上其變な黒い色が首に附き枕に附き、直に剝げて終ふといふ工合で、自然の美い髪の毛のやうな色澤に染る染毛劑は有りませんでした

□完全な染毛劑現る けれ共染毛劑は時勢と共に追々進歩はしましたが、併し未だ自然の髪の樣に染るのが無い、染め度い事は山々だが、染色が餘り不自然で却然目立つので困ると言つて遂ふ有樣でした。毛を染める必要のある人々が、斯うして非常な不自由を感ぜられてゐた所へ、新に完成發賣されたのが、現今最も進歩した白髪赤毛染として、各家庭に賞用されるナイスです。

□理想的の染り方 專門の學者が深い研究で出來た丈けあつて、このナイスで染めると少しも態とらしい所が無く、染めたと見えず。丁度生れついての毛の美い人の髪のやうな澤艶に染まつて、東髪でも日本髪でも非常に結ねがし、又年とつた方にも不似合の事が無い自然的の色澤に染り其上染方は何の造作もなく、時間は僅か二十分で染上り、保ちよく外へは絶對に附きません

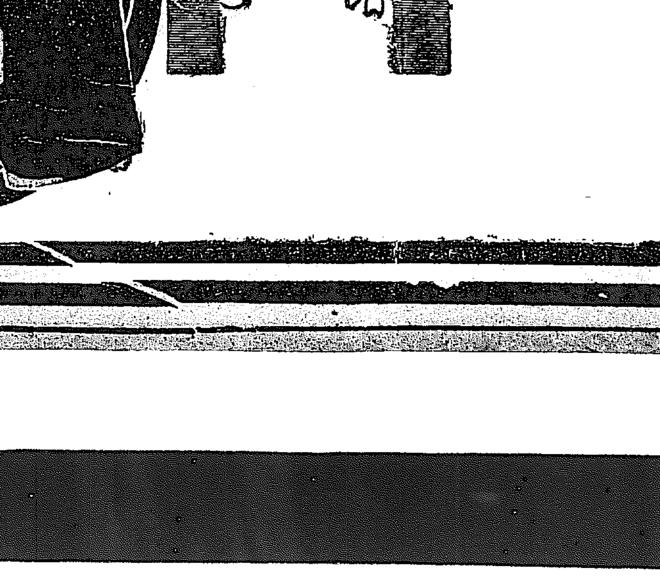
□きつと御滿足 ナイスは斯ういふ珍しい染毛劑ですから、今では白髪染といへば何人もナイスで染めるのが癖のやうに成つてゐます。一度ナイスを使つた方は、二度と外の染毛劑を使はれません。もし未だ使つた事のない方は早速試して御覧なさい屹度御滿足なさるに違ひありません。

□その證據 毛染劑の中でナイスが殊に優秀なる品質を有する事は、各地の大博覧會に出品して、毎も公明なる審査の下に、最高名譽なる金銀牌を受領せる事に依ても證據立てられます。幾多の染毛劑の中でナイスが嘖々たる光榮を有するのはナイスが有名な効であります。發賣元は有名な健腦丸本舗大阪心齋橋、東京日本橋室町丹平商會で價は男子用卅錢小瓶四十錢大瓶七十錢各藥店化粧品店に販賣、僞の違で賤い染毛劑を買て御後悔あるな

▲好評嘖々たる
桃谷研究試驗所創製
美顏洗粉

女學校へお出での方はどなたも御存じ…!

▲牛乳や鷄卵は何故美容上有効なのでせうか?それは牛乳や鷄卵には純良な蛋白質と中性脂肪とを含んでゐる爲めであります。この事は女學校へお出での令孃方は、どなたも御存知の事でございます。美顏洗粉は種々の原料を一々嚴密に撿べて品質の良い原料を用ひてある上、殊にこの純良な蛋白質と中性脂肪とを丁度適度に含むやうに數種の特殊原料を加減して用ひてありますから、美容上牛乳や鷄卵を使ふのと變らない効果がある理由になりますのです。



御内意により謹製したる洗粉
大正四年五月上旬、或る貴顯の御係から、佛蘭西製の或る洗粉とクリームとの見本を添へられ、これに劣らぬ優秀なる品質の二品を桃谷研究試驗所に於て調製奉進せよとの有難き御内意が傳へられました。當試驗所にては此上なき光榮に感激し、技師一同飽くまでも深重に綿密に研究を積み、同七月五旬を以て創製品を上納致しました處、二品とも品質の極めて優秀なる事を認めさせられ、爾來常に御用を拜して居りました其二品の中の洗粉を先頃來廣く世に發賣する事にしましたのが此美顏洗粉であります。斯ういふ品ですから一度美顏洗粉を御用ひになりました方は、必ず其品質効用に御滿足遊ばされ、引續き愛用せられる有樣であります。貴族上流方御家庭からの直接御注文も近來非常に多くなりました。

美顏白粉、美顏水、美顏クリーム、白色美顏水、美顏洗粉、美顏石鹸、美顏[illegible]

發賣元 桃谷順天館
東京市日本橋區本町四丁目（電話本局一六二六・一六二七・二三〇番）
東京市麹町區有樂町一丁目（電話新橋二六三九番）
大阪市西區靱南通二丁目（電話土佐堀六四七・六四八番）

京釜線（南行） 同（北行） 京義線（南行） 同（北行） 京仁線 京元線 [illegible]

[illegible]輸出超過は實に[illegible]億弗の巨額に達し米國貿易史上のレコードを作れり次に米國の輸出入額を見るに[illegible]最も多きは英國の[illegible]億弗にして一昨年同期に比し四億[illegible]弗にして佛國の八億弗伊太利三[illegible]弗の增加を見たり茲に注意すべきは[illegible]之に次ぎ我日本は第七位にあ[illegible]は米國參戰以來歐洲の敵地接壤國[illegible]

●海運界の活躍 [illegible]は五十餘圓の八圓五十錢となり[illegible]先月來活動期に入れる海運界は[illegible]日には一圓六日には一圓二十錢方の代船決定したること且つ日本郵船[illegible]々好況に進み殊に運賃相場の如きは[illegible]の上押にて九圓乃至九圓二十錢の船、大阪商船、東洋汽船の三會社が十錢安[illegible]二十三圓五十錢シャート[illegible]落しカルカッタ以東に於て四圓五[illegible]減少せざる傾向より觀察すれば[illegible]堅き氣味を持續し居れ[illegible]傭船成[illegible]

京城日報

十五日朝刊 (朝夕刊を併せて八頁)

本紙定價 ▲一部金二錢五厘▲一ヶ月金五十五錢▲郵稅一ヶ月金十五錢▲郵送に限り前金▲三ヶ月金二圓▲六ヶ月分金四[illegible]▲郵券代用は一割增
廣告料金 ▲ヵ號十五字詰一行八十錢▲二[illegible]七字詰一行一圓[illegible]▲三號十一字詰一行[illegible]▲六號廿字詰八十錢
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 京城日報社 電話番號(編輯用)一二一四番 (營業用)三二六・六〇番 振替貯金口座京城三〇〇番

遊支偶錄

(十八) 空論國

蘇峰生

日本人は議論する場合に、動もすれば熱拳を揮ひ、支那人は戰爭中にも、尙ほ議論を事とす。言論は支那人の生活には、大部分を占む。要するに支那は、何よりも先づ言論の國也、文字の國也。若し露骨に云はゞ、空論國也。

文字言論の國柄として、支那人の辯舌に巧妙なるは、先天的と云ふも可也。此れと同時に其の饒舌なるは、亦た是れ一種國民的性格の發露なしとせず。斯る次第なれば、言論を以て能事とする代議政治は、支那人に取りては、寧ろ適當の政治ならむ。吾人は此の意味に於て、支那の代議政治に贊成す。乃ち地方には、地方人士の議論を吐露せしむる、地方議會を設立せしめよ。中央には、聯邦議會を開設せしめよ。幾許にても、議論の發洩する場所が多ければ、多き丈、それ丈安全瓣多き也。

併しながら、支那が言論國なればとて、我が日本も亦た、之に倣はねばならぬ必要なき也。吾人は正直に自狀す。聯合軍が獨逸に對して、其志を逞うする能はざる理由の重なる一は、議院政治にあり。議院の政策が、言論によりて定まり、政治の樞機が、議院によりて定まる今日に於ては、國家の大權を握る者は、勢ひ辯論家たらざるを得ず。而して其の辯論家は、概ね辯護士とか、法律家とか、若しくは新聞記者とか、或は專門煽動家とか、何れも言論職業の徒なれば。彼等が必らずしも軍機に通曉し、國務に練達するものと、限らざる可きは勿論也。

予は決して、俗吏政治に謳歌する者にあらず。されど俗吏政治に代ふるに、巧辯家政治を以てす。孰か烏の雌雄を知らんや。歐米諸國既に言論の厄運に遭ふ、而して我が東亞も亦た、果して同樣の厄運を、迎へざる可らざる乎。

精神的同化の急 (一)

三笑生

日韓倂合以來、將に十年に垂んとし、諸般の施設、其緖に就き、百般を革む。而して新附の同胞が、聖皇御統治の下に、一視同仁の恩澤に浴し、今や世界一等國民の伍班に列し、公私倶に上下一致の實を擧げつゝあるは、聖天子御稜威の致す所にして、而かも亦朝鮮總督府の政治其宜きを得たるに由らずんばあらず。

然りと雖も、既往の成績は、朝鮮統治の第一歩に過ぎず、更に歩を進むるに從ひ、爲すべく爲さざる可からざることの多端なるが中に、朝鮮人をして、眞に日本人と同化し、倶に與に結合の實を擧げしめざる可からざるものありて存するを忘るべからず。然らば朝鮮人をして、日本人と同化せしむるの策如何、之に就ては、前途尙ほ幾多の研究問題の横はるものあるを感ぜざる能はず。而して之れを實行し實現するに於て、初めて振古未曾有の大事業なりし日韓の倂合をして、有終の美を濟さしむるものと謂つべく、又以て世界に誇るに足ると思惟するもの也。然り而して吾人が將に爲さんとする所のものは如何、否爲さざる可からざる所のものは如何。從來識者の間に論究せられつゝある朝鮮人の教化並に内鮮人の同化は、國家的社會的問題として、最も重要意義の存する所たるや論なく、其範圍も亦廣大なるを以て、固より輕々に論述し去る可からざる所なれども、[illegible]、身を此の半島に託するものは、寤寐だも忘る可からざる緊急の問題たらずんばあらず。

開闢以來の大亂たる歐洲の大戰爭は、今や東洋の天地にも波及し來りて、徒らに對岸の火災視するを許さゞるに至れり。而して其最も憂ふべきは、露西亞と支那との剛亂にして、獨逸の勢力は、其間隙に乘じて、東漸し來らんとするの形勢にあり。是時に當りて之と土壤相接する朝鮮は、其最も刺戟を受くるものと謂はざるべからず。是に於て乎吾人は、切に朝鮮人教化の急にして、内鮮同化の實の一日も速に實現せられんことを思念せざる能はざる也。茲に禿筆を呵して、[illegible]吾人の胸裡に往來する感想の一端を吐露し、以て大方の叱正を乞はんとす。

米航船舶推移

太平洋に於ける本邦船舶並に外國船の定期航勢力消長は時局と共に著しき變化を來し外國船は邦船の爲めに壓倒せられ行くの傾向を示しつゝあり時局前にありては邦船の北米就航船は合計十七隻十二萬千三百五十三噸にして之に對し外國船は合計二十九隻二十三萬五百六十八噸の多數に達しつゝありしが開戰と同時にローヤル線並に濠堡アメリカ線が全然太平洋より脫逃して十四隻六萬二千四噸を減せしを初めとして其他の各社亦多少配船の減少あり然るに本邦船は開戰と共に急激に米航船數を增加せし關係上昨年上半期に於ては內外の北米航航船に著しき變化を來し本邦船二十八隻十八萬五千九百五十五噸に對しては外國線は十四隻十二萬九千二百六十四噸に減少せり然るに昨年下半期より本年に掛けて本邦船の北米就航船隻數を減せしに對しては外國船としては新に和蘭のロッテルダム、ロイド社が大西洋の航行を不安なりとし其船舶を移して新に太平洋に就航せしむることゝなりしが爲め外國船は昨年上半期初旬に比して寧ろ增加を來すことゝなれり即ち之れを詳說すれば本年三月末日の調查に於て邦船の北米定期航路は二十四隻二十一萬八千餘噸なるに對して外國船は英國船ブッユー、フワンネルの一隻、加奈陀太平洋の四隻、米國船は太平洋郵船の三隻並に瓜哇支那日本船の四隻に加ふるに蘭船ロッテルダム、ロイドの八隻と加奈陀郵船の一隻とを加へて合計二十一隻合計噸數十五萬噸となれり即ち本年三月末迄の北米定期航の船舶としては内外船を通じて四十五隻卅六萬八千餘噸に達しつゝありしものなり然るに最近に及んで邦船は米國への十五萬噸の船腹提供と、船鐵交換船の就航あり外國船に於ては米國政府の蘭船徵發と共に瓜哇に於て四月以後ロッテルダム、ロイドの船舶は米航を停止さるゝこととなり、彼我增減ありて米國航船は一時的に甚しく不整一の狀態に推移するに至り

赤切符で東京迄 (中)

山縣生

○南大門から釜山迄の旅行はいつも厭き果てるのであるが、此度は少しも退屈をしなかつた。てうど同じ列車の一等室に米國の軍醫カーといふ人が乘合はして居た。此人は阿非利加から支那を經由して歸國する途中である。私を見送りに來てくれた外國の一友人が紹介したから、こちらから話しに出かけて種々の問題について談話を交換した。カー氏は日本の朝鮮に於ける施設が聞きしに優りて完備して居ると言つて、しきりに感心して居た。

○或驛に著いた時其處に住居する一友人が出迎へに來て居て、見送りかたがたこれから釜山迄同行しやうといひ、且つ朝鮮の一靑年を紹介して、其靑年も東京へ遊學するのであるから同行してくれと賴んだ。其靑年の叔父は私の知人であり、私の上京を聞き知りて、私の通過するを待つて居たのだつた

○かくて一行は六人となつた。それに釜山迄同行してくれる友人が加はつた。頗る賑やかで話はそれからそれへと盡きることは無い。窮屈でもあつたが、それにも拘はらず誰も退屈することはなかつた。

○釜山で友人と袂を分ちて、新羅丸に乘込んだ。船だけは三等では苦しからうと思つて二等に乘替へて。平民が急に貴族になつた。其夜は海上頗る平穩。盤の上を行くが如く、我等の一行は誰一人船醉を感ずる者なく、樂な航海をすることが出來た。後で聞くと前日迄は海が荒れて、十日の夜は殊に風波が高かつたといふ。若しも始めの豫定通り十日の朝京城を出發したならば苦しい航海をしなければならなかつたのである。然るに少しの不便を忍びて、他の爲に出發を延引した爲めに其苦みを免れたとろへ、些事ながら天の我等を惠むを覺りて感謝せざるを得ない。

○十三日の朝下關に著いて、一行の女生等にこれから東京迄直行する勇氣があるかと聞くと、いづれも行くことが出來るといふ。さらば三等客車は客が込合ふから、早く座席を占領しておく必要がある。先に行つて席を取つておくから續いて來れと告げて、私は連絡船から下りると共に、長い下關停車場のプラットフォームを急ぎ駈足で走りに駈出した。京釜線で顔合になつた彼の米國の軍醫は私が走り行く姿を見て驚いて『ホワット、イズ、ゼ、マター、ミスター、ヤマガタ』(何事です、山縣さん)と聲をかける。私はそれに答へる暇もなく一息に驅けぬいて、首尾能く此マラソン競走に一等の名譽を占めた。

○六人分の席を占領して、先ず安心と休んで居ると、暫くして女生等も續いて來た。軍醫の先生の顔も見はる。無論先生は一等に乘つて居る。私は先に走つた譯を話すと、先生は『コー、アール、エッチャンピオン、ランナー』(君は競走の選手だ)といつて腹を抱へて笑つた。

浦鹽さらば (一)

西村生

『浦鹽さらば』は浦鹽に遊んだ記者の土産である本物のサラサの妙味は無いが日の長い此頃退屈凌しの一興ともなれば幸ひである格別序次第も立てず思ひ出す儘に雜然と筆に任せて——

一、東方の根據地

◇浦鹽の港は恰度螺旋の殼のやうに彎曲して居る、港の入口にスキーと云ふ可なり大きな島が横はつて居るが、汽船は此島の側を迂回して入口に臨り入口に臨ると共に船首を右に轉じて港內深く進むのである。港內は廣くて却々深い上に前に在るスキー島が自然に防波堤の役目を勤めて居る

◇東方へ〳〵と手を伸ばした露西亞が其最初の策源地として太平洋艦隊の根據を此處に置いたのも全く無理ではない、何んでも浦鹽斯德とは露語で『東方の根據地』と云ふ意味だ相な。

◇港內は東港西港に分れて居て東港が一般商船及び外國軍艦の錨地になつて居る、東港は一名商港とも云ひ一萬噸位の船ならば十隻や二十隻はピタリ〳〵と岸壁に横付になる、敦鳥連絡の鳳山丸や朝鮮郵船の平安丸なぞは湾內で一番淺いところへ著けるのだが夫でも十尋からあると云ふから豪氣なもの、之から見ると我日本の港なぞは恥かしい位小さい、宛で泉水のやうなものである

◇慶應港で浦鹽は軍港としても商港としても實に申分のない港である、唯冬季三箇月間凍結するのが瑾と云へば瑾であるが此外には何一つとして遺憾とすべき點は無い

◇埠頭も亦商港埠頭とエグリセリドの二つに分れ居る、(商港埠頭は約二十丁もあらうか、巨きな保稅倉庫がズラリと棟を並べ其直ぐ後ろは西伯利亞鐵道の起點たる浦鹽停車場になつて居る、開港場として最も肝要な海陸連絡の設備も却々よく出來て居る

◇浦鹽の街は東西に長く南北に狹い、後ろは直ぐ山で其山の中腹あたり迄純露西亞式の洋館が鮮々と重り合つて建つて居る、鳥渡下關に髣髴たる所があり山を切り拓いて建設した街なる事が直に首肯される、街を步いても到る處に坂路があり登つたり降りたり頗る骨—せいたい足が疲勞れる

◇建物には隨分巨きなものがある京城、郵便局や朝鮮銀行位の建物は街並に續いて居るが、驚いたのは之等の建物の壁の厚いことである、三尺位の厚さのある壁は珍らしくない、冬季の酷烈な寒氣を防ぐ目的から來たものであらうが此處らが所謂露西亞式と云ふのであらう。

◇道路の汚い事は寧ろ意外な位、スウェントランスカヤ街など目貫の通りは別だが其外は大抵人道が板で車馬道には拳大のゴロ石が敷き詰めてある。馬車が非常に多いので道路は到る處馬糞の山を築き一種の臭氣が紛々として鼻を衝く—少し風でも吹かうものなら乾燥した馬糞が濛々と舞ひ上り目も鼻も開けられたものではない

◇始めて行つたものは全く辟易するが、然し露西亞人は平氣なもので格別臭さ相な顔もせず頭から馬糞を被つても濟まして居る、此處らが矢張り露西亞式で物事に頓著せぬ露西亞人の大きな性格を示して居るのかも知れない

◇(雜 誌 抄)

◆鶏の卵 (鶏卵の研究)

鶏の卵は、鵞の卵に比較すると形こそは小さいが、中味の滋養分の點に至つては遙に勝つて居る。鶏卵の中で最も滋養分に富んで居ると云はれてゐるチャボの卵と比較しても鶏の卵一個はチャボの卵三個分に相當するだけの滋養を有つてゐる。昔から鶏の卵が重寶がられてゐるのはこのためである

(京) 九州視察團 (十五日午前八時四十分) 京城發南下!

法人登記公告

春川地方金融組合登記事項變更地番設定ニ因リ主タル事務所々在地ヲ江原道春川郡春川面大板里百九拾八番地ニ組合長李東根ノ住所ヲ江原道春川郡春川面大板里百五拾四番地ニ理事潮谷秀次郎ノ住所ヲ江原道春川郡春川面司倉里百參番地ニ監事李起鍾ノ住所ヲ江原道春川郡春川面要仙堂里四十五番地ニ監事吳學默ノ住所ヲ江原道春川郡東面甘井里四百參拾壹番地ニ監事李承學ノ住所ヲ江原道春川郡新北面山泉里參百六拾九番地ニ變更ス
右大正七年四月拾貳日登記
京城地方法院春川支廳

商業及法人登記公告

京城隆興株式會社取締役白完赫、金漢奎及趙鎭泰ハ大正七年參月參拾日各辭任シ同日左記ノ者取締役ニ當選就任セリ
京城府武橋町武拾番地 朴泓鎰 京城府長橋町六拾五番地 金顯龍 京城府武橋町拾七番地 金泰熙

商號新設。商號晋信商會、營業ノ種類石鹼煉油製造販賣、營業所京城府青葉町武丁目八拾番地 商號使用者ノ氏名住所同所 金仁成
右大正七年四月六日登記

株式會社三越吳服店ハ第壹回社債ノ殘額金七萬五千圓ハ其ノ全部ヲ第武回社債ノ殘額金參拾萬圓ノ内金八萬五千圓ヲ大正七年參月參拾壹日ヨリ四月貳日ニ至ル間ニ於テ償還シ社債ノ殘額ヲ金武拾四萬五千圓ト變更シタリ

東洋拓殖株式會社監査役福島宜三ハ大正七年參月武拾五日其ノ住所ヲ東京府豐多摩郡淀橋町大字角筈七百武拾弐番地ニ移轉シタリ
右大正七年四月八日登記

京城日本基督教會理事石川正八任期滿了ノ處大正七年四月參日重任セリ
右大正七年四月拾日登記

朝鮮銀行ハ大正七年四月拾日支那上海南京路第七號ニ支店ヲ設置シタリ

東亞煙草株式會社ハ大正七年四月十一日朝鮮ニ於ケル代表者ヲ左ノ如ク變更シタリ
京城府旭町壹丁目五拾參番地 馬詰次男
右大正七年四月拾壹日登記
京城地方法院

鐵屑賣拂

一、第一號旋盤屑 五拾萬封度 龍山常局倉庫渡
一、第二號同 上 五拾五萬封度 草梁常局倉庫渡
右競爭入札ニ依リ賣却ス 望ノ方ハ本月二十五日午後二時迄ニ入札相成度即時開札ス
但入札保證金ハ見積價格百分ノ十以上現品ハ前記倉庫ニ就キ熟覽又ハ入札心得書其他詳細ハ當局經理課又ハ草梁倉庫ニ於テ承合ノコト
大正七年四月十二日
南滿洲鐵道株式會社 京城管理局

購買入札

一、紅松材各種外壹點
右購買ス入札希望者ハ當行ニ就キ詳細問合セノ上入札スヘシ
四月十三日
度支部專賣課朱安出張所
(前日揭載ノ度支部專賣課朱安出張所トアルハ出張所ノ誤リ)

◎急告

日本ウール會社永登浦分工場内地引揚の爲め
同社製品 毛フエルト(工業用)(寢具用)氈
全部幹店に買受け此際投格の大見切賣開始仕候
京城府北米倉町 軍隊拂下品 メリヤス雜貨商 村上商店 電話千百十二番

最新刊 歷史的記念品 朝鮮之古錢

常平庵主人著 發行所京城ウツボヤ書籍店 發兌 賣捌元京城日[illegible]代理部

▼本書は朝鮮の古錢に關する唯一の發行物にして全部實物古錢を添付す
▼好古家諸氏に便する爲特に各頁に朝鮮、支那、日本の年代及び記事を秩序的に記す
▼歷史の參考品高麗朝の遺物として朝鮮を代表する絕好記念品なり

實物古錢添付 廿一個付 金一圓[illegible] 五十個付 金四圓 六十個付 金五圓 [illegible]

農家の寶典 西ケ原叢書 產業の指針

- 農商務省技師 恩田鐵彌先生閱 農商務省技手 宮田彦一郎先生著 最新蔬菜園藝全書 [illegible]
- 農商務省技師 桑名伊之吉先生著 實用害蟲驅除法 [illegible]
- 帝國大學農科教授 澤村眞先生著 製茶論 [illegible]
- 農商務省技師 山下脇先生著 家畜飼養原理 [illegible]
- 高等蠶絲學校教授 比嘉太郎先生著 桑樹栽培法 [illegible]
- 內田定一先生 鈴木千代吉先生 共著 空氣窒素利用法 [illegible]
- 大森雄也先生 田邊貢先生 共著 茶樹栽培法 [illegible]
- 農商務省技師 齋藤萬吉先生著 經濟農業指針 [illegible]
- 堀正太郎先生 下瀨梅之丞先生 共著 應用野鼠驅除法 [illegible]
- 前石岡農學校教諭 大杉房吉先生著 模範農村經營策 [illegible]
- 農商務省技師 内山定一先生著 肥料要說 增訂七版 [illegible]
- 農商務省技師 桑名伊之吉先生著 日本介殼蟲圖說 前編 [illegible]
- 農商務省技師 桑名伊之吉先生著 日本介殼蟲圖說 續編 [illegible]
- 植物檢査官 西田藤次先生著 柑橘病害豫防法 [illegible]
- 植物病理學專攻 下瀨梅之丞先生著 作物病害豫防驅除法 [illegible]
- 植物病理學專攻 下瀨梅之丞先生著 作物病害防除 [illegible]
- 石塚鐵平先生 後藤寛助先生 共著 家畜の飼料とかひかた [illegible]
- 農商務省技手 鈴木千代吉先生著 實用娛樂溫室園藝法 [illegible]
- 農商務省技手 鈴木千代吉先生著 萬花不時栽培法 [illegible]
- 農商務省技手 河西大彌先生著 日本秋蠶論 [illegible]
- 農商務省技手 鈴木千代吉先生著 自在實用肥料配合法 好評七版 [illegible]
- 農商務省技手 鈴木千代吉先生著 野菜と食物的衛生促成法 [illegible]
- 農商務省技手 鶴田商平先生著 販賣肥料講義 [illegible]
- 農商務省技手 鈴木千代吉先生著 肥料新說 正編 [illegible]
- 農商務省技手 鈴木千代吉先生著 肥料新說 續編 [illegible]
- 農商務省技手 鈴木千代吉先生著 肥料用方七日講話 [illegible]
- 農商務省技手 円田豊通先生著 肥料分析法詳解 [illegible]
- 農商務省技手 鈴木千代吉先生著 土壤及作物新說 續編 [illegible]
- 農商務省技手 鈴木千代吉先生著 土壤及作物新說 [illegible]
- 農商務省技手 鈴木千代吉先生著 こやしのやりかた [illegible]
- 農商務省技師 今關常次郎先生著 改訂增補肥料鑑定法 好評七版 [illegible]
- 農商務省技手 鈴木千代吉先生著 農家經濟窒素肥料法 [illegible]
- 伊藤一次先生著 肥料石灰窒素 [illegible]
- 齋藤萬太郎先生 鈴木千代吉先生 合著 質疑應答肥料三百題 [illegible]
- 農商務省技手 鈴木千代吉先生著 肥料要訣稻作改良法 [illegible]
- 農商務省技手 鈴木千代吉先生著 肥料的麥作改良法 [illegible]
- 前石岡農學校教諭 大杉房吉先生著 國家經濟稻作實話 [illegible]
- 田村律之助先生 久保田先生 合著 米の經濟陸稻栽培法 [illegible]
- 農商務省技手 村田藤七先生著 米麥の害蟲と驅除豫防 [illegible]
- 鷄園主人 育雛の手引 [illegible]
- 農商務省技手 [illegible]鏡先生著 肥料自家配合一覽 新刊 [illegible]

發賣所 西ケ原叢書刊行會 東京市京橋區[illegible] 電話[illegible] 振替東京[illegible]
目黑分店
朝鮮京城本町一丁目 大阪屋號書店 電話[illegible] 振替京城[illegible]

○露艦隊芬蘭引揚げ

續々クロンスタットへ

露國波羅的艦隊の戰鬪艦及び巡洋艦より成る第一艦隊は芬蘭のヘルシングフォールスよりクロンスタットに到着したり水雷艇及び潜航艇より成る第二艦隊はクロンスタット沖にありと報せらる運送船、武裝船及び新型水雷艇より成る第三艦隊は十日夕刻ヘルシングフォルスを出發したり、露國に向け芬蘭を出發したる艦船は總計二百隻なり（露都特電）

○黑河哥薩克團不穩

邦人自衞團の仲裁で解決

哈爾賓極東委員會の命令なりとて黑河駐在の露國領事は突然同地哥薩克將校團に解散を命じ現金五千萬留を哈爾賓に輸送せんとせり、哥薩克團は四月の俸給を受取りたるのみにて解散を命せられたるより大いに激昂して命に服せず一方露國領事は直に支那護衞兵を附し五百萬留を携帶し將さに出發せんとする刹那哥薩克將校團は領事館に押寄けて一歩も動かさしめず、露領事困惑の折柄、日本自衞團は仲裁の勞を執り百五十萬留を哥薩克の將校團に交附して纔に解決するを得たり（哈爾賓特電）

○赤衞軍衝突を豫期

ハバロフスクの赤衞軍はニコリスクを防備し居れり、而して同軍は此處にて外國軍隊と衝突するを豫期し居れりと（哈爾賓特電）

○イ市印刷業者盟休

最近イルクックの反過激派新聞は近々舉行さるべき勞兵會委員改選の爲め從來過激派の爲せる失政を攻擊しつゝありしが浦鹽事件に關し戒嚴令布かれたるを以て官憲は直に社會革命黨機關紙の發行を停止し十日社會民主黨の機關紙にしてイルクック印刷從業者同盟の發行せる新聞の發行を禁止するに至れるが其結果十一日には印刷從業者の同盟罷工を起し勞兵會機關紙も亦休刊するに至れり（イルクック電報）

○獨軍メルヴイユ占領

ヘーグ元帥十二日發公報＝十一日夜メルヴイユ及びヌーフベルカン附近にて猛烈なる戰鬪續行はれ敵は甚壓迫を繼續し右兩地方に於て前進し夜間遂にメルヴイユを占領せり敵は又ブロエグステール附近に於て激戰の後我軍をヨーヌーヴエグリース附近の新陣地に壓迫せり北部戰線其の他の部分に於て形勢に事實上の變化無し（倫敦電報）

○北軍主力移動せん

龍濟光氏より軍器彈藥補給申請の急電に接し十二日段總理は參戰辦公處に出席の上緊急會議を開き協議したる結果取敢ず軍費を送ると共に從來北軍の主力を湖南に留きたるも同方面の形勢稍變化し其必要薄らぎたるを以て其一部の兵を割きて轉進し廣東に進入せしむ可く曹錕、張懷芝等に打電し意見を徵せりと（北京特電）

○大連中學開校

大連中學校官制は十三日午後公布せられ十四日午前九時より開校式を舉行せり入學生徒百五十名校長には服部淸四郎氏任命せられたり（大連特電）

◎我陸戰隊上陸と英紙

浦鹽に於ける日英水兵上陸に關し香港チャイナメイルは社說に於て日本は從來露國の內爭に關し努めて同國及び聯合國側の惡感を挑發するが如き行動を避け居たる事は日本外務大臣の演說に依るも明白なる所なるが今回事變の結果日本人にして殺害せられたるものあり又今後政爭が如何に推移するやも豫測する能はざるものあるによりて在留日本人及び聯合國人の生命財產保護の爲め遂に兵員を上陸せしめたるものにして吾人の知れる所に依れば軍艦より少數の水兵を繰出したるに過ぎず殊に內田駐露大使歸朝後の事にもあり右は既に聯合各國と打合せ濟みの上なる可く其動靜に關しては他の容喙を許さゞる次第なりと論せり（香港發十日某所着電＝東京）

◎朝鮮の鐵鑛

有望なる咸北地方

兼二浦に於て三千萬圓を投じて建設中なる三菱製鐵所の工程は大いに進捗し既に今月中を以て銑鐵製鋼工場の設備完成するを以て來月五六日頃迄に試驗を行ひたる後吹入を行ふに至るべし同工場は年額十萬噸の銑鐵を製し得べく其內五萬噸は鋼鐵に製する筈にて製鋼工場も十月中に落成すべし我國に於ける銑鐵の供給力は本年二十萬噸乃至三十萬噸增加すべく揚子江沿岸桃沖縣の鐵鑛も昨年より着手し內地に輸出せらるゝに至り同鐵鑛輸送機關たる鐵道は六月完成する筈なり同鐵量は十萬噸以內なるも民間供給の鐵鑛としては嚆矢たるべし八幡製鐵所に供給する大冶鐵鑛も本年は採掘鑛量增加するに至るべし鮮內に產する鐵鑛は未だ盛ならず一箇年二十餘萬噸なるべきが平壤以北西海岸に於ては鑛區何れも狹小なるが淸津方面の北鮮地方に於ては鑛區の廣大なるもの尠からず咸鏡北道に於て昨年以來三菱の鑛區認可又は出願中のもの數百ケ所ありて有望なるもの多し大體に於て鐵鑛は內地より朝鮮の方有望なる事は爭ふ可からず（三菱地築部事務理事桃三郎氏談）

◎蠶種交配種の有望

飼育獎勵と飼養法

蠶種交配種の有望なることは現今一般に認められ蠶業者は競うて之を飼育せんとする狀態なるも該種は在來種の飼育方法と多少の相違せる點ある爲め之を知得せざる者にありては往々失敗に歸する事あるに依り慶尙北道に於ては今般左の如く極て通俗的なる該種の飼育法を公表し飼育に便ならしめたり

一、交配種の獎勵　交配種は在來種に比し其の飼育容易にして成繭豐美に收穫多し從つて養蠶の利を收むる大なる理想的蠶種也

二、準備●　蠶室は氣窓を設け或は扉を大にして空氣の流通を充分ならしむるの外常に室內の淸潔を保たしむること▲桑樹は堆肥綠肥（大豆を播種し開花前土中に鋤き込む）牛舍の床土及び人屎等を充分に施し滋養豐富なる良桑を得るに努むること▲交配種一枚に付桑葉七十貫內外を要す即ち從來の獎勵蠶種（又昔種等の如きもの）に比し約二割內外を多量に準備すること▲蠶箔は交配種蠶種一枚に付約三十枚（一枚に付縱三尺橫二尺のもの）を要す從て在來の又昔種の如きものに比し蠶種一枚に付五六枚を多く用意すること

三、催靑●（出庫して蠶種より發生せしむること）▲又昔種に比し約二日間發生遲るゝもの故同時に掃立せんとせば二三日間早く催靑に着手すること▲溫度は七十二度を中心とし六十八度より七十六度迄の間を適溫とす過度の寒暖を避くるは勿論常に激變なきを期すること▲室內に時々撒水し或は濡莚上に荒莚類を敷き蠶種を散するか又は濡莚を敷き蠶種の裏面に直接靑草を敷く等の手段に依りて過乾を防ぐこと

四、掃立●（發生せし蟻蠶を蠶箔に移すこと）▲發生せる蟻蠶は必ず當日に掃立て粃糠と共に蟻蠶を攪拌する場合等も極めて丁寧に處理すること▲掃立當時の用桑は決して硬葉を混合することなく嫩葉の黃色將に去りて漸く靑色を呈せる桑葉のみに一定せしむること

五、飼育　溫度は七十一、二度の平均とし六十八度より七十五六度の間に置き且つ稚蠶中（發生より二眠起迄の間）は決して七十度以下に低下せしめざること▲室內は常に密閉を避け不斷氣流を盛ならしむると共に一面蠶室蠶具特に蠶座（蠶に直接する場所）を淸潔ならしむる樣取扱を爲すこと▲桑葉は成熟せる者を用ゐ蠶齡に應じ軟より硬に且つ齡中に於ても餉食（各齡第一回の給桑）より三四回は軟葉を給食期は硬葉を選むこと▲刻桑は各齡各期共稍大形になし決して過度に細刻して桑葉の本質を損傷せざること▲給桑は蠶の全齡に亘り特に稚蠶中及び餉食當時に於て經過の促進するものなれば內地種に比し其量には回數を增加すること▲齊一に脫皮し（眠より起ること）又は急激に就眠するを以て餉食及び眠時の除沙は常に稍早目に行ふこと（普通一尺四方に一二頭の催眠蠶を見て除沙を行ふ其の標準とする）▲蠶席は又昔種に比し稍薄飼ひとなし且つ給桑除沙分箔等凡ての取扱ひを極めて懇切になし蠶兒を損傷せしめざる樣注意すること

六、上蔟●收繭●（上蔟とは營繭せしむること）▲上蔟室の溫度は七十四五度を目標とし可成激變なきを期することに努め且つ光線を平均に受けしむること▲上蔟用蔟等は十分の乾燥を爲び適當の熟蠶（胸部稍々透明となり尾部に二、三粒の尿を藏する者）を一頭宛選出して蠶箔一枚に二百頭內外の割合に收容すること▲收繭は上蔟後七日目以後に於て行ひ上、中、下玉繭の四種に區別し上繭は生繭の儘直に販賣に附し其他の繭は自家に於て製絲し又は適當に處理すること

七、交配種飼育の秘訣　交配蠶種は蠶兒の經過速進し蠶體肥大する者なれば食慾旺盛なり故に常に周到緻密なる取扱をなし良桑を飽食せしむるに勗むべき也（大邱）

◎露領豆類出廻

時局の影響として近來國境露領より大豆其他菜豆等の穀類が朝鮮に輸入さるるもの多く二月中土里に輸入されたるもののみにても大豆五千五百餘圓其他の穀類を合し六千五百餘圓に達したり元來同地方の大豆は浦鹽地方へ搬出せられたるものなるが浦鹽の形勢不穩と共に出廻り杜絕したるより之を機として鮮地商人の買出に赴くもの多く以上の如き現象を來したるものなるが豆滿江結氷中は一先づ之を鮮內に輸入し淸津方面に仕向けられ更に內地に移出せられし爲め國境に於ける輸入稅と淸津より內地に移出の際更に移出稅を徵收さるるの不利ありしも豆滿江解氷せば通過貨物として運送通路に依り豆滿江より淸津に廻送し更に內地に移出さるるを以て輸入稅及び移出に

□九州視察團參加者氏名

本社主催九州視察團は既記の如く各地各方面の有力なる紳縉多數を網羅し愈々十五日午前八時四十分南大門驛發の列車にて南下の途に就く筈なるが團長以下參加者の住所氏名職業左の如し

團長　平安南道參與官　李範來
副團長　東洋拓殖會社參事　吉田英三郎
副團長　警務總監部囑託　鄭雲復

▲第一部（赤色）

京城府太平町二　米穀商　松浦季次郎
京城電氣會社　技手　中澤義忠
京城府櫻井町　商業會議所議員　森田秀治郎
全南道南平　農業　緒方民平
平北道雲山　醬油釀造業　元吉重藏
大田本町二　貿易商　辻謹之助
同大田本町二　南部京平
同大田本町二　金融業　倉元百一郎
同大田本町一　商業　岸辰一
同大田本町二　農業　矢切賴治
同大田新大田　織物商　扇喜代次郎
京城通義洞　東拓會社參事　吉田英三郎
慶南道麗　朝鮮總督府道評議員技手　岩山壯一郎

▲第二部（紫色）

京畿道開城　著述家　金東成
慶北英陽郡　農業　吳熙台
京畿道京城　總督府道評議員　金教[illegible]
京城武橋町　商業　韓[illegible]
京畿道利川郡　農業　俞[illegible]
京城府麻浦　農業　李[illegible]
京城府寬勳洞　會社員　趙命九
同　會社員　山川重市
同桂洞　中樞院副議長　洪運杓
同照格洞　實業家　尹致昨
同淸進洞　銀行重役　李升鉉
同笠井町　警務總監部囑託　鄭雲復
慶南咸陽郡　道參事　鄭淳弘
安東縣二番通　朝鮮人組合長　金[illegible]
同興隆街　貿易商　朴洸

▲第三部（淡紅色）

忠南論山郡　大地主　李[illegible]
忠南論山郡　大地主　朴[illegible]
忠南論山郡　大地主　李[illegible]
忠南論山郡　大地主　尹[illegible]
忠南論山郡　大地主　金[illegible]
忠南論山郡　大地主　李[illegible]
忠南論山郡　大地主　金[illegible]
忠南論山郡　農業　徐[illegible]
忠南公州邑內　實業家　南[illegible]
忠南論山郡　農業　俞[illegible]
忠北淸州郡　農業　閔[illegible]
忠北鎭川郡　大地主　趙[illegible]
忠南扶餘郡　朝鮮總督府郡守　金[illegible]
忠南論山郡　農業　趙[illegible]
慶北大邱府　實業家　徐[illegible]

▲第四部（綠色）

黃海道殷栗郡　農業　鄭[illegible]
平壤府[illegible]町　平南道參與官　李[illegible]
平壤府[illegible]九里　實業家　金[illegible]
平壤府[illegible]九里　實業家　朴[illegible]
平南鎭南浦府　實業家　李[illegible]
慶北英陽郡　農業　李[illegible]
慶北英陽郡　農業　李[illegible]
江原道平康郡　大地主　徐[illegible]
江原道鐵原邑　大地主　高[illegible]
北向州郡　農業　趙[illegible]

秘の要無を以て一層の利益ある可

◎奉天化工擴張

奉天化學工業株式會社は昨年資本金四十萬圓に增資と共に工場の擴張を行ふ事となり居りしが本年解氷と同時に工場其他の大擴張工事に着手するに決定し十三日重役會を催し設計仕樣書其他建築資金の承認を求めたるが擴張工事の內容は現在敷地一千坪を三千三百八十二坪に現在工場二百坪を七百坪に擴張し（內地下室二百三十坪を含む）其他社宅事務所等の大建築を行ふ筈にて又諸機械類は目下大阪、福岡等に於て製作中にて五月末迄に終了の筈なりと而して該工事費は約十萬圓の豫算にして工事竣成後は現在能力一日阿膠二千斤の製產なるに對し約十倍の能力を發揮する見込なりと

◎迎日葡萄植付

慶北迎日郡に於ける葡萄園視察の爲め大邱に來れる東京丸見屋商店試驗部ミツワ化學品製造部長生熊關三郎氏は中野總督府中央試驗所技師と共に十一日午後大邱發迎日郡に向ひたるが聞く所によれば本年度は百町步の葡萄植付を爲し明年度には更に百町步を增大して原料葡萄酒の醸造に着手すべしと

◎咸南蠶種自作自給

咸南道廳にては豫て蠶業獎勵の方法として蠶種の自作自給を計る方針に基き從來管下五箇所に蠶種の製造者を指定しありしが近時需要著しく劇增せるを以て從來の五箇所にては其需要に應ずる能はざるより道廳にては更に其大勢に鑑み斯業に經驗ある者を選み管下各郡を通じて十名內外の製造者を指定せんとの計畫ありと

◎慶北共進會規則

今秋開催さるべき慶北第二回物產共進會規則は四十六箇條より成り出品部數十一部六十一類に分てるが去る十日該規則並に同事務規程を總督府へ認可申請の手續を爲したり因に出品點數豫定は（一部）農產品六、〇三五點（二部）園藝品二、三〇〇點（三部）林產品五〇〇點（四部）蠶業品二、二〇〇點（五部）畜產品四五〇點（六部）水產品一、〇〇〇點（七部）工產品二、〇九八點（八部）鑛產品二四點（九部）金融機關狀勢一〇〇點（十部）恩賜授產成績品一〇〇點（十一部）參考品一、一〇〇點合計一五、九〇七點なりと（大邱）

◎紐峴驛の貨客

三月中紐峴驛貨客取扱ひ數は乘車人員一萬五千四百三十九人降車人員一萬五千九百二十八人入場人員三千五百六十一人發送手小荷物二萬四千八百六十斤同上到着一萬五千六百三十斤之等客車收入計一萬四千四百八十五圓四十五錢にして前年同期に比せば三千七百七十七圓の增加を示せり貨車收入は一千五百五十圓二十九錢にして發送到著共に五百餘噸に過ぎざるも其の收入は前年同期に比して七百八十圓餘を增加せり

□附錄　「九州視察團記念號」四頁

人消息

▲京月吉彌氏（釜山鐵道局船舶長）十四日夜入京朝鮮ホテルへ

◎百蒙百種◎　蒙古では長男以下皆相率ゐて喇嘛寺に入つて僧となるものが多い▲それは勿論喇嘛僧の社會的地位が高いからでもあるが支那乾隆帝の時代から蒙古の人口を減らす方針で喇嘛僧を優遇し生涯喇嘛僧には米二斗と銀一仙を給與する制度を設けた▲此等は著々効を奏し積々寺に入るから妻帶をする者が減る、隨つて人口はドシ／＼減つて行つた▲又蒙古では門付が馬に乘つて部落から部落を渡つて歩るくが、最も好んで所望される歌はチームレンクを云つてチメルランの再臨を歌つたもので英雄テメルランが再び世に來り我民族を率ゐて往時の黃金時代を再びせしめようとの意味のものである▲物價騰貴で既に月給二割增の三菱社員は今月から又更に五十圓以下は四割增し百圓以下は二割增しといふ割合で增給になつた▲昨今鐵道各線の乘客激增で東海道線の如きは毎日上下とも一二等客さへ立ちづめの有樣である

購買入札
學生被服類
右購買ス詳細ハ大正七年四月十五日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
朝鮮總督府

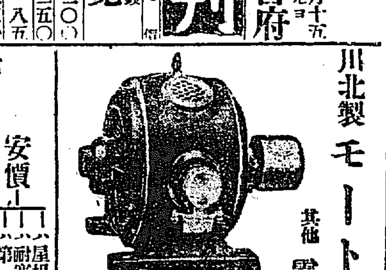
最新刊
書名　著者　定價
大正七年　鑛區一覽　朝鮮總督府編　定價七十錢
草書要鑑　（□道及藤道編）二〇〇
評可一瀾講話　釋宗演　二五〇
小資本大資本最近適用の秘訣　吉原宗三郎　八五
戰前の外交と戰後の政策　若林半七郎　二五〇
內政爲替貿易誌　水野淳一　二五〇
朝鮮司法警察上現集　齋藤武男　五〇
詩集ふる郷　有本芳水　六〇
大正六年一月現在　朝鮮總督府及所屬官署職員錄　定價六十五錢
會社商店に必要なる商法釋義　三郎　九五
南シベリア無錢探險　松尾末蔵　一二〇
第二闘步　集闘不閊步　六五
子規名句集　俳句研究會　七五
川柳江戶砂子　今井卯木　一〇〇
改定五版　朝鮮商業提要　切田太郎共著　八〇
金剛山植物調査書

大阪屋號
京城本町通六八四　振替京城二五七三

菊
價に類ひ珍種を集め之が頒布に當りても充分の責任を帶び高評嘖々たり培養法名鑑錄は往復はがき申込進呈
大阪府天下茶屋區內　猪子園　…場

赤門印

人參規那鐵葡萄酒
朝夕一杯は身體を肥し疲勞を醫す
◎産後病後に衰弱せる人◎身體貧血せる人◎生來虛弱なる人◎食慾缺乏せる人◎精力減退の人◎萎黃病の如き血液疾患の人に好適の飲料也
洋酒
到る所の信用ある食料品店にあり
登錄商標
大阪
發賣元　小西商店洋酒部

川北製モートル

在庫品二百馬力迄
半馬力以上
其他電氣機械器具販賣
九州電氣軌道株式會社
九州水力電氣株式會社
專屬代理店
株式會社川北電氣企業社
（大阪本店資本金參百萬圓）
小倉出張所
九州小倉市鳥町三丁目電話…
拾五馬力以下ノモノハ各電氣會社ニ於テ試驗濟ノ上納品シ拾五馬力以上ノモノハ試驗ノ際技師立會シ納入ス

宮崎式滿洲瓦
安價
經濟
一、屋根材料トシ凡テノ點ニ於テ他品ニ優越ス
一、耐寒耐暑ニ勿論絕對ニ雨漏リノ憂ナシ
一、第一家屋ノ雅致ヲ添ヘ外觀極メテ美ナリ
一、重量輕キガ故ニ木材ヲ節約シ得ルナリ
一、雨漏無キガ故ニ工場倉庫等ニハ裏板ヲ要セス
一、坪當ニ於テ日本瓦ノ如ク別ニ棟坪計算セス
一、吸水少ク年々硬化三年後ハ殆ド撒板ト同シ
一、凡テノ點ニ於テ缺點ナキ屋根材料ナリ
葺上價格壹坪ニ付五圓八拾錢（龍山）六圓拾錢（京城）
龍山漢江通リ
宮崎製瓦所分工場
電話六一八番

朝鮮彙報
大正七年四月號（毎月一回發行）定價二十五錢 郵稅二錢五厘
一頁金七圓　販賣店朝鮮內地各書店
口繪　▲北鮮の支那駐屯署構內滿洲軍隊▲淸津稅關支署▲國境輸送の狀況▲金山寺彌勒殿
論說及研究　▲史蹟の研究（文學博士今西龍）▲大正六年朝鮮經濟概況▲乾繭器及其使用狀況▲林業用種子の產地及產額▲平安北道に於ける方病に關する研究▲傳染病及地方病に對する研究▲肺ヂストマの研究▲肺ヂストマ治療實驗▲エメチンの…
▲書堂規則の發布（學務局長）
地方事情　▲南鮮豆栽培に就て▲北道畜產同業組合畜牛品評會の槪況▲忠淸北道林業篤志者の造林成績▲咸州郡に於ける溫突燃料としての木材使用の狀況
▲市街地の調查（臨時土地調查局）
▲米、麥、小麥粉の輸出制限▲外國人渡來取締狀況▲朝鮮關稅定率中改正▲登錄稅令中改正▲遞信事業概況▲信技術員の養成▲二月中鐵道運輸狀況▲局出張所長打合會▲道土木主任會議…▲北京大學の近況
雜錄
▲間島の近況　道長官…
統計　▲府稅收入徵收表▲二月中朝鮮貿易▲月中經濟概況▲鐵道統計▲旅客出入▲釜山港貨物輸送狀況▲法令及通牒
例
取扱　京城本町　ウツボヤ書籍店
振替京城二〇二七番　電話二五三番

出荷迅速

御靴製造 卸問屋
東京市芝區…町
三金靴問屋
電話芝…
工場拡張、多數の御用命に應じ申候
御試驗御引立被下度候

資本金　貳千貳百七拾萬圓
積立金　壹千貳百貳拾萬圓
總預金　貳億貳千六百萬圓
株式會社　第一銀行京城支店
支配人　西村道彥
京城府本町二丁目（振替貯金口座京城一一七番）（電話二番六二番三三番）

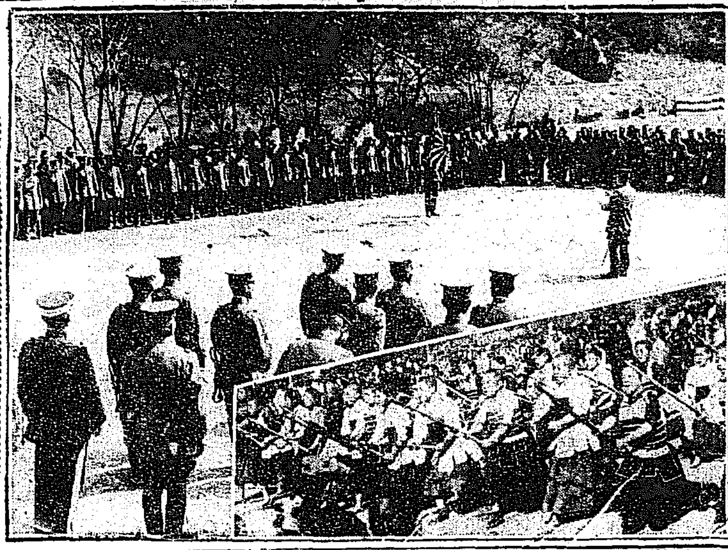
羅南客月金融　羅南地方合せ賈するもの有れど…に於ける手持品を轉…は昨今稍移出界も…すなど益々光商歩調を適りしか…よりの退荷品を待ちつつあり…漁業方面に出漁する者多く…

◎並木の保護
▲容赦なく處分すべし
…には本年幼樹を移植すべき計畫なれ…ろが元來一般日鮮人を問はず並木…者に對しては容赦なく嚴罰…府嚴重にし前記の如き所爲をなす…
七時着…列車にて釜山着…給船新…にて內地へ向ひたるが…各司法官共會議…
…一個拾得仁川警察署へ屆出た…り遺失者は至急本署へ申出ずべし

[illegible]承期に入りしことゝて奥地に於ける牛馬車運賃暴騰し內地相場と間に合ざるより一般に新規買出を見[illegible]し連日の米棉及び雜穀の暴騰に連れ狐掛り商況一變し四百圓台を破突せしより三品も亦漸進每に昂騰[illegible]携て一宮帖の昂騰と相俟て之が移入品に對する需要を喚起し當地方貿易商は何れも品薄となり內地[illegible]平均一般五十圓見當に取引せられつゝあり狀況は斯くの如くにして金融も引續き小緊を呈せりと

[illegible]あるが平壤に於ても漸く栽植方進捗し本年の如きも既に枯死せる並木の補植をも了り且つ松永通り[illegible]を立掛くる者等ありて成育上の損害又は枯死するもの多く爲めに警察署に於ては是等の取締を自發一[illegible]

[illegible]一週間東京に於て開かるべき司法官會議列席の爲め勅使河原法院長、中村檢事長、郷津檢事正及び島山覆審法院[illegible]



在鄕軍人總會 ―十四日奬忠壇にて―

(上)支部長鹽澤大佐の訓示(下)餘興少年少女の擊劍

●世界のベツプ

◇◇境域佳美 氣候溫良

―泉量は一千餘個所で三萬石 別府名物砂風呂の奇觀

◆我視察團は此處に最後の旅塵を洗ふ

本社主催九州視察團が最後にその旅塵を洗ふ別府溫泉は九州の別府と云ふより東洋の別府溫泉否世界の別府と云ふ位に著名となつてゐる全町戶數は五千人口は二萬五千

◇溫泉の數が◇

市中だけに一千二百餘個を算し一晝夜三萬餘石の泉量が滾々として流れ去ると云ふに至つては世界何の所に其比を求むる事が出來やう況して附近數里に亘り各所の溫泉場を包含する別府溫泉は其の境域の雄大、氣候の順良、泉量の豐富、種類の多樣、殊に風景の絕佳で名勝舊蹟の多い點に於て

◇無双の大溫泉◇

と稱して毫も溢美の譏りを受けぬと信ずる。別府に入つて愉快に感ずるは諸物價が低廉であつて外の溫泉場によくあるやうに旅人から貪る樣な事をせぬ點だ、外來人を居心地よくし細く長くの主義で別府の好感情を持たせやうとする點だ更に前述の如く名所舊蹟が多いから幾日滯留してゐても殆んど飽きを覺えぬ、又名物としては

◆砂湯を第一に◆

擧げねばなるまい、砂湯はまだ浴するには幾分時期尙早だらうが、實に天下の奇觀である、裸體の男女が猿又若くばタオルで腰部を覆ひ凹く掘つた砂中に身を埋め首と足先だけ若くは首だけを出しておくので之れに入ると身體に倦怠を覺ゆるが

◇浴後の快味は◇

格別なものである、序でに溫泉地帶に湧出する鑛泉を大別すると炭酸泉、硫黃泉、鐵泉、鹽類泉等になつて居て各溫泉每に其の泉質を異にするから醫治効用も又從つて多く結局一言にして蔽せば萬病に適する溫泉と云の外はないやうだ

◆將來の國母陛下へ

常侍の局決定す

東京女子高等師範教授 後閑菊野女史の光榮!!

東宮妃に御內定あらせられたる久邇中將宮姬宮良子女王殿下が將來國母陛下としての御坤德を補成し參らす可き常侍の局の人選に就きては宮內省當局も苦心詮衡中なりしが今回愈々女子高等師範學校教授正五位勳六等後閑菊野女史と決定し女史は十三日附宮內省御用掛(奏任待遇、年俸千三百圓)を命ぜられ久邇宮家通勤を仰せ付られたり女史は女子高等師範卒業以來教職にある事三十餘年學德兼備の教育家として令名高し(東京特電)

●分會旗を圍みて

京城在鄕軍人總會 ◇餘興に歡を盡す

既報帝國在鄕軍人京城分會定期總會は十四日午後二時より奬忠壇にて擧行されたり、此の日近來稀なる快晴なる柳の嫩芽と今を盛りと咲き亂れし連翹とが綾なせる場の中央には萬國旗を蜘蛛手に高く吊り、紅白打分けの鯨幕にて外壁を張り廻され休憩所を初め會場の裝飾遺憾なく整備せり軈て定刻ともなれば劍光帽影の勇ましき軍服姿乃至は羽織袴といふ數百の會員は大島旗手の捧げたる分會旗を中央に圍みて一同整列支部長鹽澤憲兵大佐を初め

◆岡本十九師團參謀長、齋藤大島兩元帥副官、憲兵隊司令部太田少佐等の來賓、中村再造、釘本藤次郎氏等の民間側來賓等一同著席すれば分會長島崎龍一氏より開會の辭あり、次いで分會長の勅諭捧讀と簡單なる會務の報告あり、支部長鹽澤大佐は在鄕軍人の心得に就き一場の訓辭を述べ、來賓なる齋藤中佐よりも訓諭あり、右に對し島崎分會長より謝辭あり、夫れより分會長は評議員

◆改選の旨を發表し豫て役員會にて左記二十八氏を推薦したることを滿場に諮りたるに異議なく可決せり、終りて勤務演習並に簡閱點呼に關し本年度よりは未教育補充兵も點呼を受くること、朝鮮在住者にして朝鮮にて勤務演習及び點呼を受けんとする者の手續法、其の出願期日は六月一日迄なること勤務演習は多分十一月

◆簡閱點呼は九月中ならんと言ふこと、而して是等の實施に就いては近かく法規を以て正式に發布さるべき模樣なること等を內示せり終つて是迄正會員として多年分會に盡瘁せし小川勝平氏が停年にて退會せしを以て名譽會員に推薦の件を報告あり閉會せり、夫れより淸楚なる饗宴を催ほし擊劍、相撲等の餘興あり歡を盡して午後四時頃散會せり因みに

◆現在の會員 數は約一千三百名にして其の內將校百二十九名、准士官二十九名ありと尙今期就任の評議員は左記の諸氏なり

池田兵吾、石原顯內、馬場周三、早坂定義、林太郞、林唯秀、赤川直久、二宮傳、大島勝太郞、小坂田平三郞、川津玉雄、片岡梅次郞、片桐要治、吉武彰、鶴川靜江、太齋東助、田邊八郞、工藤順一、保井元太郞、渡邊新一郞、小林良雄、坂本三藏、三浦市三郞、島崎龍一、宍戶乙彥、城塞一六、弘永吉八、木吉淸一(イロハ順)

●櫻の南山に登る道

―千樹の櫻に春を盛る大公園

◇◇新道路 ◇京城府廳の傍から鮮銀社宅に突當つた階段道 尙工事中の階段約百間こいふもある

日一日と暖かさを增して行く京城の天地には既に春の氣分が遺憾なく漂ふて居る木々の芽がもう隨分膨らんで淡い明るい綠の色が遠近の眼界に

◘煙るが 如く浮んで來ると春と言ふ柔らかい印象を極く平和な形で吾等の頭に刻んで行くと同時に春を迎へて近郊に散策を試むるのも之れからだらうけれど京城は幸にして松翠豐かな南山を控へて居るではないか、多忙な生活を送つてる人達は强ひて多くの時間を費すを欲しないと同時に又費やす必要も敢てない譯である京城府は昨年以來

◉南山大公園 の設計を爲したが其後著々として之れが實現に力め公園道路の如きも其の細部から段々と改修を實行して隨分南山公園漢陽公園の廻遊には便利を得る樣になつて居るのである、京城府が最近道路の工事を爲し又は近日中に其の竣工を見るべき豫定に在る樣なもの、中には未だ一般府民の

◘熟知して居ない部分が あるだらう就中先日其の工を終へた旭町二丁目府廳の傍から這入つて銀行社宅左側へ突當つた所に新に漢陽公園へ登るべき階段道路が出來て居る此の道路は花崗岩の階段が約四十間位も續いて居て中々綺麗に出來て居るが其の入口が他所の屋敷內と言ふ樣な感じを與へるので

◉一般に知られて居ないのではあるまいかと府當局は氣遣つて居た勿論其の側には指導標を立てる事になつて居る其れから靜養軒と鳥丸との間から南山公園に登る道路は之れも急勾配の爲め階段的で約百間位の延長を有して居るが未だ工事中である南山の櫻も此所一週間も經てば花を開く事だらうから其れ迄には花見客の利便を計り是非間に合ふ樣工事をし度いと土木課の人は話して居た

◉南山の櫻は 大小を混せて既に千を以つて數ふる程の域に達して居る相だが去年多額に於ける肥料の關係上本年は寧ろ多過ぎる程花が付いて其の生育は至つて良好だ[illegible]の櫻の名所たるべく、[illegible]既に先般倭城臺公園と漢陽公園の兩方から南山國師堂の絕頂へ登攀することの出來る

◘道路も 出來て居るし南山漢陽兩公園は軈て京城唯一の樂園と化する事も遠くはあるまいと當路者は愉快相に話して居た

◆櫻谷の櫻

已に咲いた櫻もある

三寒四溫がいつの間にか狎れ合つて、三溫四溫と暖かい日が續けば、堅く鎖してゐた花の莟も俄かに膨らんで今にも咲き出さうな模樣である、例年京城の櫻花の魁をする總督府の裏の倭城臺の櫻は大分蕾が綻んで來て薄紅色を呈してゐる、中に一本總督府の廳舍の白壁に面したところにある櫻は、最う美しく咲き出した、早いのは最う三四日もすれば揃つて開くであらうと思はれる、こゝ櫻谷に、櫻咲くまでのつなぎのつもりか、僅かな水が泣ふやうに流れる小川の堤に紅黃の色匂やかに亂れ咲く連翹の花が淋しい趣きはあるがいかにも美しい。總督府の崖には躑躅が咲いてゐる、柳の芽が吝むでゐる、櫻谷の春は今が盛りである

◆花の四月は 忘れ物

―が殊に多い

◇どんなものを忘れる? 遺骨を忘れたものがある

連翹が咲いて櫻が咲いて人と云ふ人が花見氣分に醉ふ春は一年を通じて最も

◆◆忘れ物 の多い時季である、上り下りの列車の中には平生から忘れ物が多いが其が花見時になると一層多くなる、理由は云ふ迄もない旅行と云へば誰でも落ち着かぬところへ春に遭つて尙更心がソワ〳〵するからである、同じ忘れ物と云つても春は矢張り

◆◆春らしく 一番多いのはステッキ、洋傘、手提袋、ショール、帽子、眼鏡、魔法瓶と云つたやうなもので次いでは風呂敷包みが却々多い、風呂敷包みの中からはよくネーブル、林檎、菓子、饅頭、辨當の殼などが出て來るが偶には塵紙とか汚れた足袋とか

◆◆子供の 襁褓とか餘り有難くないものも出て來る、之等はまだ忘れても好いとして最も細心なるべき婦人が帶や帶締めを忘れて居ることがあるとは何うしたものであらう、信玄袋も忘れ物として珍らしい方ではないが中には忘れるものに事をかいて

◆◆遺骨を 忘れる人もあると云ふから驚く、固より親か兄弟か分らぬが佛を忘れるなぞは幾ら春であらうと輕卒つかしいにも程がある、此外警察でも調べたならまだ〳〵面白い忘れ物もあらうが

◆◆忘れた 方では僅かな物品で此忘れ物は一體何うなるかだと思つて多く屆出もしないけれど停車場の方では什麼詰らぬ品物でも或る期間內保存して置く、其中に若し屆出があれば係員立會の上無論其所有者に渡すことになつて居るが期間を經過しても屆出がなく主の分らぬ品物は止むを得ず雜收入として其鐵道の所得にすると云ふ事だ

◉花の都に 名殘惜みて

喇嘛僧一行 長野に向ふ

去る六日入京以來滿都の大歡迎を受け視察に忙殺されつゝありし蒙古の珍客喇嘛僧の一行は十四日午前十一時上野驛發列車にて長野に向け帝都を辭せり驛には章支那公使代理王一等書記官、中華民國留學生團、在京各宗代表者、佛教團等五百餘名見送り一行は數日の歡迎に滿面に喜色を漲らし團長ログソン氏は感謝の意を表しつゝ見送り者に挨拶し萬歲聲裡に名殘を惜みつゝ出發せり、一行は長野、名古屋に各一泊、京都に四泊、奈良宇治、山田、高野等に各一泊大阪に三泊し二十六日正午神戶發大連に向ふ可し(東京特電)

◉名優梅玉の 引退記念巡業

大阪の名優中村梅玉は今年七十八歲の高齡に達したるより此度の浪花座興行を限りとして一世一代の思出に日本全國を巡業すべく五月三日大阪を出發すべし(大阪特電)

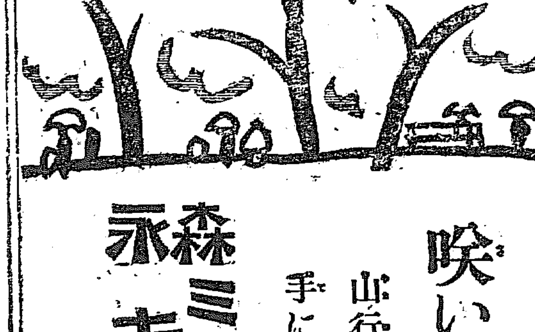
◉咸北の緬羊

咸北道にては緬羊繁殖の方針にて既に各道に對し緬羊を交付し飼育せしめつゝあるが成績極めて良好にして何等異狀なく豫想の如き發育を見つゝあり慶興郡の如きは既に二回の分娩あるに至れるが地方鮮人には飼育容易なりとて早晩普く飼育さるゝに至るべし

◉牧野氏の講演會

[illegible]

十三日の午後渡り初め式を擧行した敦化門通りの觀水橋には四隅に一つ宛、都合十四個の親柱がある▲何れも高さ十一尺の御影石で立派なものである其頂上に電燈を取り付ける爲め柱の心に直徑一寸位の孔を開けたんで何んでも一つ孔を開けるのに石工が三人懸り長い鑿でコツ〳〵やつたもので丸一日潰して辛つと三尺位しか穿れなかつた相な▲一日に三尺とすると一つの親柱に四日懸る譯だが時にはあと最う二尺と云ふところで鑿が折れ込んだりして意外の勞力と苦心を費したと云ふことである▲尙橋の主要な部分は悉く鐵筋コンクリートであるが、コンクリートは年を重ねるに從つて益々固くなる素質を持つて居る▲だから地盤にでも變動がない限り此橋は恐らく永久的のものであらうと云ふことである



咲いた櫻

山行け 野行け

手には 何より

森永ミルクキャラメル

森永製菓株式會社

加 あらゆる化粧品の御注文は總て取扱申候 化粧品石鹼問屋 大阪市南久寶寺町三丁目 伊勢勘號 振替大阪二八二五

塗料船具油類金物 土工用器具及材料 雨覆天幕製作販賣 近江帆布會社製品 朝鮮一手特約店 同免許船燈販賣所 製作販賣所 旗印行曲

仁川本町一丁目 村谷本店 電話長五六番 振替京城五九番

支店 仁川府支那町 村谷石炭部 電話八一九 振替京城五九番

平安北道義州城內 義州印刷所 電話長二一 振替京城九八番

稻葉先生

靈感中の

靈感術極意

豫言と治療

千里眼!!透視!!治療!!豫言

貴方の中には靈感不思議な事が隨分ある、彼の「念動」の如き手を觸れなくとも椅子や机が顯動したり、又「千里眼」の如き千里外の事物を見る樣に目前の事物を見るが如き事が出來たり、或は密封したる箱の中の文字を「透視」したり、又「念寫」の如き器械藥品もなくて寫眞が撮影されたり、又は自己や他人や世の中に起るべき未來の事を前知し「豫言」し、或は手を觸るる事なくして他人の病狀を知り何等の藥物其他を用ひずに「治療」し若くは遠隔に居る人を治癒したり、斯くの如き宇宙内の事は未來遠近に拘らず總て知らざる事なく一種不思議なる能力、靈感作用と云ふ能はざる事なき在來は是等の事をあるが如く又總てを否定されて居たが今や東西一流の學者も科學の知識を以て之を證明せらるるのであるが出來ぬ所の此不思議なる靈怪的現象の存在する事を證明されたのである

學術界疑問

稻葉先生は多年此の靈感術の大研究に從事し其の奧義を究め之を實驗して學者の注意を引き特に大奇書である靈感術の研究を發表し得たるもの[illegible]

七日間に練習

千里眼透視

特典 [illegible] 代金引換はハガキにて申込み

東京市下谷區中根岸町八十一番地 稻葉大靈會出版部 振替口座東京一六三七一番

早川梅次郞

右者當店名義を詐稱し頗る粗惡の萬年筆を持廻る由當店と何等の關係も無之に付此段謹告候也 東京パイン萬年筆京城製作所 京城旭町

代書 裁判所前 江原 電話三一七三

▲双眼鏡▼

◎十五形六枚玉 金十二圓

◎十三形六枚玉 金十一圓

送料外 荷著急御下命願上候

京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

京日案內

[illegible]

社員募集

中學程度卒業以上希望の方は本社へ來店あれ 內國通運株式會社 京城支店

支那山東省特產 老舖 川上洋行

恩給年金公債立替 一切引受 西村商會

年金恩給 江州屋本店

店員入用 十七八より二十五迄 津田兄弟屋

舊恩給立替 博多屋本店

花吹雪

大阪　中谷青霞

（二二）

『はて是れは迷惑な』と主税之助は少なからず辟易した體、了俊は笑つて。

『はゝゝ今の若さにそれ程の盃に恐れるとは、主税殿たのもしうござらぬぞ、金打まで下さろうとあつた此了俊が申すのぢや、可うござる〳〵酩酊までは引受け申したぢや、はゝゝまづお引きやれ』

『ぢやと申してこれは餘りに大盃……』

『一献は可うござる、親母殿より預かり申したお身、決して悪しう……』

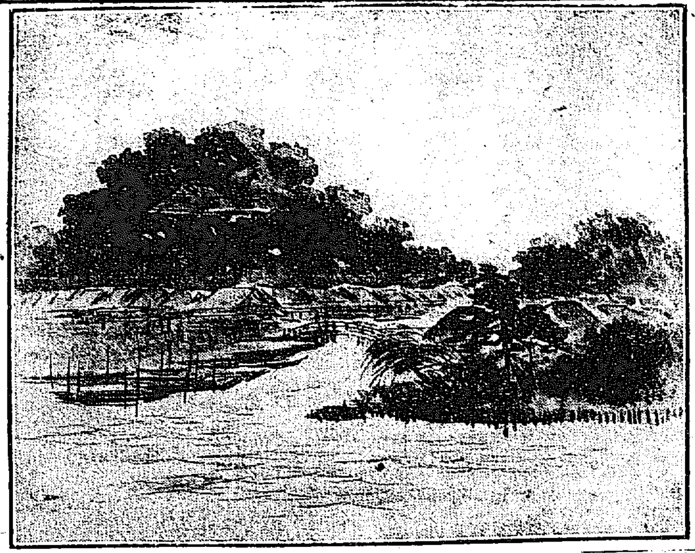
と眼にもの云はせる、なれど主税之助は頭を振り、扇に面を掩ふて熱い息を吐く。

『さらば了俊が酌申さう、是非に今一献所望でござる。』

主税之助は餘儀なき體に盃を取上ぐる、了俊注ぎ終つて銚子を置き

『主税殿、酒は憂ひの玉箒、餘り讀書に引籠つてばかり居らるゝは可うござらぬ、さればこそ親母殿もこの了俊に潜かのお頼みでござつた。』

『お父上が何事か頼まれましたか？』



は仕申され』

『なれば一献……』と主税之助は前なる盃を取上ぐる。

『それお酌申さぬか』と了俊は顋もて命ずる、女中は心得たッと進み涙々と注ぐ、主税之助は苦し氣に呑干して了俊に差し。

『失禮でござるが、此儘……。』

『はゝゝお手並美事でござるぞ、さらば頂戴致さう。』

盃をうけて涙々と注がせ、了俊一息に呑んで。

『さゝ今一献。』

と主税之助に差す、受けはしたが主税之助盃を置いて。

『最早到底も叶ひませぬ……。』

と眉を皺める、女中は再び銚子を執つて。

『お上げなされませ、今一献。』

と主税之助は半ば呑みさして盃を下に置く。

『されば、可うお聞きやれ、一人子のお前様日頃讀書に耽つて引籠り勝ちの、面も青く引立たぬ氣色、もし病ひなど出なば母なき身のいかう案ずるも親の情、少しは同僚衆の若殿原とも交はり、折々の外出に氣保養も致すやう、氣に入りの井戸満兵衛も邸におれど武骨一片、かやうの事の同伴には了俊殿を措いては外にござらぬ、せめては山谷の牙猪船にも一度は乗つて見るやう、誘ふて下されと、扨々のお話なれど氣の進まぬ折からは如何に強いても詮ない事と今日まで同伴も得せぬでござつたが、幸ひに淺草詣で橋場今戸とそゞろ歩いて今日は好い保養を致したぞや、悪しうは計らひ申さぬ、さゝ主税殿お引きやれ〳〵。』

雨を降らす機械

◆近頃滿洲に於て地中の電氣を利用して雨を降らすことを試驗せられ確實に効力ありと傳へらる是はバルシリーと云ふ人が多年研究の結果發明したとてシドニーの某新聞紙の記事に依ればバルシリー氏は大氣の上層に於て晴天の時は陽電氣が充電し雨天の時は陰電氣が充電すること及び山が地中の陰電氣を大氣の上層に傳ふる作用を爲すことを發見し山は降雨を多からしむる作用を爲すものなりとの結論に達した一般に降雨は平原地方より山多き地方に多きことは之を實證して居る

◆バルシリー氏は此原理に基き雨を降らす機械を發明したのである此機械は亞鉛鍍金した銅線を絲の代りに使用して四千呎乃至六千呎高く揚げらるゝ二箇或は三箇より成る或構造の凧である此凧を雨を降らさんとする地方にて高く銅線の一端を地下に埋沒したる端子（ターミナル）に連結して六時間乃至十時間經過さすれば地中の陰電氣が大氣の上層に傳はり間も無く其地方に降雨がある

◆バルシリー氏が是迄に爲した試驗の結果は例外無く之を證明した滿洲政府も其効果の確實なることを認め試驗所を設け頻りに調査して居る此機械は一種の凧であるが故に風少き時は役に立たない但し凧の代りに繫留輕氣球を使用すれば斯る不便は無くなるであらう

□春燈吟　其の十八　大正七、四、九

水草生ふ

水草生ふ女のわざの養鷄場　北星
水草生ふ土堤の上なる駐車場　同
池芥掻くに水草の生ひゐたる　田汀夫
水草生ふ江明りの中に鵜聲　同
石傳ふて浮上る泡や水草生ふ　迦陶
一餌寄る來る魚や水草生ふ　俚人
萍の萼に吹き寄る落花かな　草緑
水草生ふ江の家々の砧かな　水子
堀底のぬくき日色や水草生ふ　笛木
橋杭を捩く日々舟や水草生ふ　橙黄子

□送寶朱錦若

公州＝山城吟社

伴が中年の知己であつたが吟社には忘るべからざる多くを殘して行つた君去りて吟社一段の寂寥を感ずるさはれ近頃貯へられた山峯蹊は北鮮行の殘りであつた

金剛の嵐もゆるむ春の雲　臨石
移植せし梅に影無き小窓哉　一佛
行厨の眼を見上る白馬江　孤山
下萌ゆる錦江の別れ惜し　空堂
揚柴雀心静かに見入りけり　桂川
行春や句筵に浸む雨の跡　鶴城
素人の女好むや花の森　孤秋
鷄島の鳴き囀りけり春の朝　土斑
時はて行き獨り採りたる土筆哉　不碎
移し行く荷の日除や花の枝　斎石
山城の春な忘れそ君行けよ　公郎
梅林や肩たゝく人に笑み別る　さた女
逃き山裏しく見てわかれ細く　子待
穴を出て蛇躁首を世に擴く　末刀
花の雨荷倒しきに離愁あらむ　光晋

留別

春の水流れて住かう悠々と　錦

湖南吟社臨時小集　大州＝七四七＝於不倒庵

祇翁

因風や秘園に高き銀杏の樹　不倒
霰の様な敗りたり奴凧　同
石の尾の曳いて上ろや家根の雪　梯西

讀者の領分

▲旭町から本町三丁目の某銀行へ出張勤務の何の匠い色の白い○○さん活動やら寄席で例の鄙人さ一緒になる事が出來ないので力落しでせう、聞けば無情の爺が内地へ逃れて歸つたですてけれど此れを切りに若い身ですから仕ッ大事に切角お勤めなさい（同情女）▲郵便局の芽が日一日と綻び開花を爲まして參りました人々の心もそれから浮き立つ事と思ひました某病局の女事務員に貳個に事務員には珍らしき氣品の高ぼつた人が居られます年は廿歳頃いつも一人で黄金町を通はれます願はくば御交際を（敬愛女）▲元仲新地某館に居る小僧君よ常に傍若無人の言動をなし剰へ學生にあるまじき醜評聽くに堪へぬ猥褻な事を話る君居るサト反省せぬと噬臍の悔を殘す時が來るぞ今や附近一帯からの指彈の中心となつてゐるトソ（迷ふ生）▲花時になると花見の場所にビール瓶やサイダー瓶を投げ棄てたり十錢や茶碗を乗つて行く者がある、昔の人も「この所小便無用花の山」と言つてある通り花見の場所を餘り無法な所にしたくないものだと思ふ（花翁）▲京城の醫者中には隨分變な奴があつてお客の悪口や朋輩の蔭口を叩いて歩く始末に了へぬのが大分あるさうだ（旭三生）▲今年は雨が非常に多いので花の咲くのが早いだらうさいふので牛耳洞では已に各ビールが活動を始めたが、餘りの悪な裝飾をして貰ひたくないものだ（赤煉瓦）

新刊紹介（到着順）

▲刀の研究（四の三）二十五錢東京下谷區茅町二の三南人社

▲ジャッパンタイムス少年號（七の一）十二錢東京麴町區内幸町一の四ジャパンタイムス學生號出版所

▲早稻田學報（二七七）十錢東京府下豐多摩郡戸塚町字下戸塚早稻田大學校友會

▲法治國（四月號）十錢東京々橋區新肴町一東京法律事務所

▲黑白（四月號）廿錢東京々橋區築地三の一五其社

▲拓殖新報（四月號）二十五錢東京々橋區北紺屋町四其社

▲家庭のローマ字（四月號）五錢東京麴町區有樂町一の三ローマ字ひろめ會

▲國語教育（三の四）二十五錢東京牛込區白銀町二〇育英書院

▲新東洋（二の四）五〇錢東京麻布區南町二の二二其社

▲婦人週報（四の一二）四錢五厘東京牛込區市谷田町二の一七其社

▲新公論（四月號）三十錢東京京橋加賀町一八其社

▲露亞亞論（一の二）二十五錢東京赤坂區丹後町五迦文館

▲我が家（四月號）五錢東京麴町區二の五帝國在郷軍人會本部

▲科學と文藝（四月號）三十錢東京麴町區平河町五洛陽堂

▲東亞之光（一三の四）二十六錢東京小石川區原町七八東亞協會

▲東亞皮革新報（一六〇）十錢大阪東區内淡路町二の七七其社

▲一大帝國（三の四）十六錢東京芝區琴平町二其社

▲自由評論（四月號）十二錢東京神田區田町一三七の其社

霰

宿坂に氣遺ひ居る馬吹町
乳貰の戒行を託ぶる氣哉かな
内衣哀れに捜す斷る氣哉
茶塚掃けば法衣の御僧の匠風
若僧恭しく法會に見る氣哉かな
花見氣を會坊主の醉ひ居せり
賣僧の法衣に安き氣哉かな
悔の氣を採み潰したり大事決す
抱いて寝る衲納金は氣湧く
王猛の坦帯めて氣畏命す

鶴
工科醉つてボートに花の名の久し
二艇身抜きし参見る前夜哉
我が母校の艇のみ遅きもどかしさ
酔ボート土手の櫻に繋ぎけり
波涛高く彼岸に立てり觀漕歌
競漕や風雨の河心花吹けり
競漕や選手がこんで花園子

凧
烏影や紙鳶澄むタ陽海に入る
紙端に紙鳶張り居たり南風吹く
凧や五島に通ふ郵便船
凧下る靜かに雨の夕かな
一戰の國境に高し凧
國擁凧吹き揚れて凧に錢厭哉
風學問が下手で懷まれ子
風を揚て凧の唸りや天を馳す

米國貿易現勢

……に昨年一月以降十一月迄に至る……多きは加奈陀の三億七……り米國輸出貿易の大部分は聯合國に對するものにして昨年同期に於……たる丁抹、和蘭、諾威、スエーデン、スイッツル等に對し輸出制限令を……

……は鐵道の百餘萬噸停貨と木材肥料その他内地各港よりの出廻貨物激増と共に……更らに漸高の形勢を告……好値を以て成約されたるが此趨勢は本月より五七月頃迄は好調に進むべきを以て運賃は益々漸騰する……三十五圓以下の傭船料にては採算上不利なりとし密かに卅五圓を限度とすることに申合せ居るとの巷……ル三十五圓となり從つて近海も二十七八圓の保合の有樣なは運賃の上騰に比し傭船界は稍や沈衰の……約左の如し

船名	噸數	期間	航路	傭船主
大正	四五〇〇	一ヶ年	以東	[illegible]
同	同	同	濠洲	[illegible]
同	三三〇〇	四ヶ月	北洋	[illegible]

花の時節を

はなやかに

艶の色艶見するには

朝な夕なに怠らず

品質本位

花王石鹸を

御愛用遊ばせ

花王石鹸　鶴香水　製造元　東京馬喰町　長瀬商會

鶴香水　花王石鹸　日本橋西部代理店　大阪安土町　大崎組商會

一千限り　高貴織　正金代用金指環進呈

高貴織が一圓七十錢で買へるとは眼料の高い今日夢のやうだが現に過去七年朝鮮に呉服の格安で評判を取つた東京日本橋區本石町一丁目東堀留角谷商店が最新流行新規高貴織を前記の馬鹿値で投賣しつゝあるが日に羽根が生へて飛ぶ大賣行柄合も地質も一見高價の本場物に負けぬ上等品でタッタ一圓七十錢特別上製二圓二十錢と云ふ一風變つた大安賣は全く損はなりけり且大賣出しの記念として天然十八金色不思議の金指輪を一反の注文毎に無代進呈をなす由因に地方の希望者は同店宛ハガキにて男女別年齡を記し申込めば柄合親切に選び代金引替送料實費で送るとの事

山縣五十雄　村上唯吉共著　富の道しるべ　價十五錢　郵税二錢　京城太平通　振替京城三〇〇番　日韓書房

司法大臣　松室致閣下題字
京城地方法院所屬辯護士法學士　加古貞太郎先生序文
朝鮮總督府財務局囑託　小笠原寛先生序文
法政大學校友　關西大學校友　越智唯七編纂

新舊對照　朝鮮全道府郡面里洞名稱一覽

大正七年一月一日現在　正誤表附總クロース金文字入菊版千百五十頁定價金三圓郵税十八錢

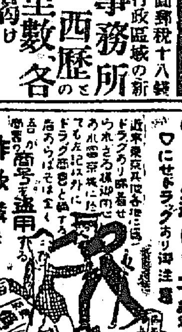
本書は府郡廢合の整理と既に終了したる土地調査局の調査により確定したる朝鮮全道の行政區域の新舊を對照し錯綜混雜せる沿革を明にしたるもの

一目瞭然たる道、府、郡、島廳及面事務所の所在地を示し、末尾に朝鮮の沿革、日、鮮、淸、西歴の詳細なる對照年號を示し管區數、人口、戸數、道路里數、各道の廣袤、交通、産物名稱、舊跡、温泉其他の概況を掲げ本書は官廳執務上を初め政治家、實業家、學者、交通、産業其の他苟も朝鮮に關係を有し朝鮮に精通せむとする士の須臾も缺くへからさるの必携書なり

□發賣元　京城太平通一丁目　振替京城三〇〇番　京城日報社代理部

鰹節　銘茶　淺草海苔　東京澤庵　印度漬

仁川（正）青嶋商店　電話七〇九番　振替京城六〇番



りん病ばい毒　當店の請合

○にせドラッグあり御注意

京城龍山等各地に贋物有御注意

近來京城其他各地に於てドラッグあり販賣せられさる様御注意あれ

詐欺漢なり

詳細は昨日の本紙を御覧あれ

總發賣元　京城南大門外停車場通　ドラッグ藥商會

朝鮮郵船

本社　京城南大門通　電話長一九五二、二二三三番

釜山支店　元山支店　仁川出張所　木浦代理店　群山代理店

○大阪行（釜山門司經由）　平安丸　月　日　釜山發

○元山より釜山勝門行　第二商運丸　京畿丸　月　日　元山發

○成鏡丸　咸鏡丸　月　日　元山發

○釜山より濟州島行　濟州丸　月　日　釜山發

○浦項行（釜山浦項經由）　月　日　釜山發

○濟州島行　公州丸　月　日　木浦發

○木浦より多島海行　月　日　木浦發

○仁川木浦行　晋州丸　金海丸　月　日　仁川發

○濟州行　南陽丸　會州丸　月　日　仁川發

○元山より北鮮各地經由雄基行　京城丸　咸鏡丸　商運丸　月　日　元山發

大阪商船會社　汽船出帆廣告

仁川出帆

神戸大阪行　須磨丸　日清丸　南部丸　四月十八日　後五時出帆

安東丸　木浦、釜山、門司、神戸大阪行　月　日

鎮南浦、安東縣行　四月　日

滿洲行　宮島丸　四月十六日　後十二時

芝罘、大連行　上海、青島行　湖北丸　基隆丸　四月十六日　前六時

南米行　北米行　濠洲行　孟買行　南洋行　每月一回

御注意

大阪商船株式會社仁川支店　電話二三〇番

京城切符發賣所